

令和 7 年 度

契 第 41 号

赤坂小学校 屋内運動場空調機設置（空調）工事設計書

大垣市 赤坂新町 地内

大 垣 市

赤坂小学校 屋内運動場空調機設置（空調）工事

[illegible]

工事名称

赤坂小学校 屋内運動場空調機設置（空調）工事

仕様書

工事概要

屋内運動場のアリーナ用空調機を設置する。

1. 工事場所

大垣市...赤坂新町...地内

2. 建物概要

建物名称	構造及び階数	延べ面積(m ²)	消防法施行令の適用	耐震区分	備考
屋内運動場	RC造一部S造2階建	1,222.16	別表第1(7)項	Ⅱ・A・乙	

3. 工事種目

●印の付いたものが対象)

工事種目	建物別及び屋外	工 事 種 別				
空調調設備	●	屋内運動場				屋 外
換気設備						●
排煙設備						
自動制御設備	●					●
衛生器具設備						
給水設備						●
排水設備						
給湯設備						
消火設備						
厨房設備						
ガス設備						●
浄化槽設備						
さく井設備						
特殊設備						
撤去工事						

4. 指定部分

●無 ○有（ ）

5. 設備概要

●印を付けたものは、本工事(新営)あるいは既設設備(改修)の概要を示すもので、仕様を規定するものではない。

方式及び種別	設 備 概 要
空調方式	○空気熱源ヒートポンプ個別バypass方式 ○空気熱源ヒートポンプバypass方式 ●空気熱源バスタード方式 ○吸収式 ○水冷式 ●空冷式
主要熱源機器	●バypass形空気調和機 ○冷水主機 ○圧縮式冷凍機
自動制御方式	●個別式 ●中央監視制御(●集中管理用PLC／OPC)
給水方式	○水道直結方式 ○高置水槽方式 ○受水槽方式 ○増圧給水直結方式
排水方式	雨水排水 (○合流式 ○単独式) 建物内汚水、雑排水 (○合流式 ○分流式) シンク排水 (○汚物 ○雑排水 ○湧水) 建物外放流先 汚水 (○下水管放流 ○貯留槽切替 ○浄化槽) 雑排水 (○下水管放流 ○貯留槽切替 ○浄化槽)
消火設備の種類	○屋内消火栓設備 ○ポンツーン設備 ○泡消火設備 ○不活性ガス消火設備 ○連結放水設備 ○連結送水管設備
ガスの種類	○都市ガス(種別：13A、発熱量：45MJ/m ³ (N)、供給事業者名 大垣ガス(株)) ●液化石油ガス(○ボンベ ●バルブタンク)

II 工事仕様

1. 適用

1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の標準仕様書等によるものとし、●印のついたものを適用する。また、★印のついたものは若工時、受注者事務所に整備するものとし、工事完成時には成果品の一部として納品すること。
●☆公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(電気設備工事編)(最新版)(以下「標準仕様書」)
●☆公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(電気設備工事編)(最新版)(以下「改修標準仕様書」)
●☆公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(電気設備工事編)(最新版)(以下「標準図」)
●☆工事写真撮影ガイドブック(機械設備工事編)(電気設備工事編)(最新版)

2) 電気設備工事及び建築工事を本工事を含む場合は、それぞれの特記仕様書を適用する。
なお、電気設備工事の特記仕様書は(/)図、建築工事の特記仕様書は(/)図による。

3) 標準仕様書に規定する事項は、別の定めがある場合を除き、受注者の責任において履行するものとする。

4) 全ての設計図書は、相互に補完する。ただし、設計図書間に相違がある場合の適用の優先順位は、次の(1)から(4)までの順番のとおりとし、これにより難い場合は監督職員と協議する。
(1) 質疑回答書((2) から(4) までに対するもの)
(2) 特記仕様
(3) 図面
(4) 標準仕様書

2. 特記仕様

1) 章、項目、特記事項共に●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。
2) 東海地震に係る地震防災対策強化地域内における工事にあつては「大規模地震対策特別措置法」による注意情報が発せられた場合、受注者は人身の保護及び安全な避難に必要な補強、落下防止等の安全措置を講ずるとともに、工事中断などの措置をとること。又この事実が発生した場合は、契約書第26条(臨機の措置)によって処理されるものとする。

章

項目

特 記 事 項

●

一般共通事項

事項

●

1. 官公署その他への届出手続き等

●

2. 工事実績情報の登録

○

3. 電気保安技術者

○

4. 施工条件

●

5. 発生材の処理等

○

6. 機材の検査に伴う試験

●

7. 技能士

●

8. 施工の検査に伴う試験

○

9. 化学物質の濃度測定

○

10. 監督職員事務所の設置

●

11. 足場

○

12. 根切り工事

●

13. 総合試運転調整

●

14. 電源周波数

●

15. 耐震措置

特 記 事 項

届出内容について、あらかじめ監督職員に報告する。
○給・排水設備の工事完了後の検査手数料
支払い方法 (○受注者支払 ○発注者支払)

工事請負金額が税込500万円以上の受注者は、登録内容について、あらかじめ監督職員の確認を受けた後、次に示す期間内に登録機関へ登録申請を行う。ただし、期間には行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日は含まない。
(1) 工事受注時 契約締結後10日以内
(2) 登録内容の変更時 変更契約締結後10日以内
(3) 工事完成時 工事完成後10日以内

設置する。
冷凍機等の電動機及び制御・操作盤が付帯する機器の取付工事期間において、電気工作物の保安業務を行う。

適用	条 件 内 容
○	施工日は、休日のみ。
○	施工日は、平日のみ。
○	施工日は、(○月 ○火 ○水 ○木 ○金)曜日のみ。
○	施工日は、(○月 ○火 ○水 ○木 ○金)曜日以外。

(1) 発注者に引渡しを要するもの(○金属類 ○)
(2) 産業廃棄物
○石綿含有産業廃棄物(○フラスコ用ガスケット○配管 ○ガスケット) ○壁面塗料 ○天井材) 壁面塗料や天井材に石綿が含有している(と見なす)場合は、集塵機付き工具を使用すること。また、穿孔部等は適切に養生を行うこと。
処理方法 (○構外搬出適切処理 ○施設管理者に引渡し)
(3) 特別管理産業廃棄物
○廃石棉等(○配管保温成形用パッド ○壁面塗料 ○天井材) 壁面塗料や天井材に石綿が含有している(と見なす)場合は、集塵機付き工具を使用すること。また、穿孔部等は適切に養生を行うこと。
ガスケット類等
処理方法 (○構外搬出適切処理 ○施設管理者に引渡し)
(4) 特殊な建設副産物
○アスベスト(回収)
○臭化水素
処理方法 (○構外搬出適切処理 ○施設管理者に引渡し)
(5) ●建設発生土(●指定地処分 ○場内敷き均し)
場所：岐阜県安八郡輪之内町塩喰(運搬距離：L=20km)

試験を指定された機材(○)

●配管施工 ○熱絶縁施工 ○冷凍・空調調和機器施工 ○建築板金施工

適用	対象設備	試験内容	試験圧力	保持時間	備考
●	冷媒配管	気密試験	製造者指定	24時間	
●	ドレン配管	通水試験	-	-	
○	冷温水配管	水圧試験	最小0.75MPa	最小30分	
○	冷却水配管	水圧試験	最小0.75MPa	最小30分	
○	給水給湯配管	水圧試験	最小0.75MPa	最小60分	
○	排水配管	満水試験	-	最小30分	満水継手(○有 ○無)
○	排水配管	通水試験	-	-	
○	消火配管	水圧試験	現場指示	最小60分	消防検査(○有 ○無)
○	消火配管	気密試験	現場指示	最小60分	消防検査(○有 ○無)
●	ガス配管	気密試験	現場指示	-	最高使用圧力以上
●	あと施工アーク	引張試験	耐震計算値	-	重量機器据付

建築物の室内空気中に含まれる化学物質の濃度測定を実施する。
測定時期：○施工前 ○施工後
測定化学物質：ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定対象室・測定箇所数：図示

設置する。

外部工事用：●手すり先行足場 ○移動式足場 ○高所作業車
内部工事用：●移動式室内足場 ●可搬式作業台

深さ1.5m以上の根切り工事を行う場合で、危害防止上支障があるときは、山留め又は法付けを設ける。

下記項目の計画書及び測定報告書を提出する。
○風量調整
○水量調整
●(●室内 ●室外) 空気(●温度 ○湿度) の測定
○室内気流及びじんあいの測定
●(●騒音 ●振動) の測定
○(○飲料水 ○雑用水) の水質の測定
●初期運転状態の記録

●60Hz ○50Hz

耐震措置の計算及び施工方法は次によるほか、独立行政法人建築研究所監修の建築設備耐震設計・施工指針2014年版による。
(1) 機器の据付及び取付
施設分類：●特定の施設 ○一般の施設
機器分類：●重要機器(●熱源機器 ●空調機器 ○受水槽 ○高置水槽 ○おしり水槽) ○一般機器

設計用標準水平震度

部 位	機器種別	特定の施設		一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、屋上及び塔屋	固定の機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	固定の機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
1階及び地下階	固定の機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6

章

項目

特 記 事 項

○

16. 案内板

○

17. 配管

●

18. 地中埋設標示

●

19. 弁類

●

20. 保温

●

21. 塗装

●

22. 文字標識等

●

23. 支持金物類

●

24. はつり

●

25. 配管設備の設置及び構造

特 記 事 項

上層階の定義は、2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4層とする。
中間階の定義は、地下階、1階を除く各階で上層階に該当しないものとする。(平屋建は、1階と屋上で構成され中間階はなし。)

機器・システム図及び重要な定期点検項目等を記載した案内板(○ガス・樹脂製 ○市販バネ)を設備機械室に設ける。ただし、案内板の大きさは、約 m2とする。

○給水管及び消火管の建築物導入部配管の変位吸収方法は、構造物耐震システム(積水化学工業㈱同等品以上)を採用する。
○溶接部の非破壊検査(箇所：)

○地中埋設標 (箇所：図示による)
●埋設表示テープ (排水管を除く)

図面に特記なき弁の耐圧は、JIS又はJWK 10Kとする。

標準仕様書第2編3章1節によるほか次による。

管 種	適用	施 工 箇 所	外 装 材	保温材
給水管 補給水管	○	屋内露出(一般居室、廊下)	合成樹脂バネ	○ GW
	○	機械室、書庫、倉庫	7kシグ 5kシグ	○ RW
	○	天井内、PS内、空隙壁中	7kシグ 5kシグ	○ PF
	○	暗渠内(ビツ内を含む)	着色7kシグ 5kシグ	PF
	○	屋外露出、多湿箇所	○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板(2B仕上) ○溶融7kシグ-亜鉛鉄板	PF
排水管 ドレン管	●	屋内露出(一般居室、廊下)	合成樹脂バネ	● GW
	○	機械室、書庫、倉庫	7kシグ 5kシグ	○ RW
	●	天井内、PS内、空隙壁中	7kシグ 5kシグ	○ PF
	○	多湿箇所(厨房天井内を除く)	ステンレス鋼板(2B仕上)	PF
	○	屋内露出(一般居室、廊下)	合成樹脂バネ	
給湯管	○	機械室、書庫、倉庫	7kシグ 5kシグ	
	○	天井内、PS内、空隙壁中	7kシグ 5kシグ	
	○	暗渠内(ビツ内を含む)	着色7kシグ 5kシグ	○ GW
	○	屋外露出、多湿箇所	○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板(2B仕上) ○溶融7kシグ-亜鉛鉄板	○ RW
	○	屋内露出(一般居室、廊下)	合成樹脂バネ	GW
消火管	○	屋内露出(一般居室、廊下)	合成樹脂バネ	
	○	屋外露出	○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板(2B仕上) ○溶融7kシグ-亜鉛鉄板	PF
	○	屋内露出(一般居室、廊下)	合成樹脂バネ	○ GW
	○	機械室、書庫、倉庫	7kシグ 5kシグ	○ RW
	○	天井内、PS内、空隙壁中	7kシグ 5kシグ	○ PF
冷温水管 膨張管	○	暗渠内(ビツ内を含む)	着色7kシグ 5kシグ	PF
	○	屋外露出、多湿箇所	○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板(2B仕上) ○溶融7kシグ-亜鉛鉄板	PF
	○	屋内露出(一般居室、廊下)	合成樹脂バネ	○ GW
	○	機械室、書庫、倉庫	7kシグ 5kシグ	○ RW
	○	天井内、PS内、空隙壁中	7kシグ 5kシグ	○ PF
温水管	○	暗渠内(ビツ内を含む)	着色7kシグ 5kシグ	○ GW
	○	屋外露出、多湿箇所	○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板(2B仕上) ○溶融7kシグ-亜鉛鉄板	○ RW
	○	屋内露出(一般居室、廊下)	合成樹脂バネ	PF
	○	機械室、書庫、倉庫	7kシグ 5kシグ	○ GW
	○	天井内、PS内、空隙壁中	7kシグ 5kシグ	○ RW
冷温水タンク 冷温水ヘッド	○	上記以外	カラー亜鉛鉄板	○ GW
	○	上記以外	カラー亜鉛鉄板	○ RW
	○	上記以外	カラー亜鉛鉄板	○ PF
	○	上記以外	カラー亜鉛鉄板	○ GW
	○	上記以外	カラー亜鉛鉄板	○ RW
温水タンク 熱交換器 膨張タンク 温水ヘッド	○	屋外露出、多湿箇所	○ステンレス鋼板(2B仕上) ○溶融7kシグ-亜鉛鉄板	○ GW
	○	上記以外	カラー亜鉛鉄板	○ RW
	○	屋内露出(一般居室、廊下)	カラー亜鉛鉄板	○ GW
	○	機械室、書庫、倉庫	7kシグ 5kシグ	○ RW
	○	屋内隠ぺい、DS内	7kシグ 5kシグ	○ GW
ガスラインバネ 消音チャンバネ 消音バルブ	○	屋外露出、多湿箇所	○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板(2B仕上) ○溶融7kシグ-亜鉛鉄板	○ GW
	○	消音内貼	ガラスシールド鋼きつ甲金網 ガラスシールド7kシグ-ステンレス鋼	○ RW
	○	消音内貼	ガラスシールド	○ GW
	○	消音内貼	ガラスシールド	○ RW
	○	消音内貼	ガラスシールド	○ RW

○多湿箇所は次による：
●冷媒管(冷媒用断熱材被覆鋼管)の外装施工は要領図による。
○外気取入れ用ガス：全範囲
○排気用ガス：外壁より1m以内の範囲

●保温無し屋内外露出の金属配管及び金属ガス、金属電線管は塗装を行う。

機器、配管、ガス、弁類等には、機器番号や系統、配管用途、弁開閉等の情報を示す文字標識等を設ける。

(1) 配管工事に関しては、標準仕様書第2編2.6.1、2.6.3、標準図施工9～16による。
(2) ガス工事に関しては、標準仕様書第3編2.2.2、2.2.3、2.2.4、標準図施工17による。
(3) 上記振れ止め選定に関しては標準図施工18～20による。
(4) 屋外露出、多湿箇所及び暗渠内の吊り及び支持金物、形鋼振れ止め類はすべてステンレス製とする。
(5) 多湿箇所の指定は「20.保温」の当該項目による。
(6) アーク機械室内の吊り及び支持金物、形鋼振れ止め類は溶融亜鉛メッキ塗装と装束とする。
(7) 施設利用者及び維持管理者が手に触れることができる金物等の端部には、危険防止措置としてゴキブリ等を取り付けること。
(8) 建物に掛かる土間配管はスラブより支持を行い、支持金物はステンレス製とする。

既設のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、図面に特記のない場合はガス代わりガスによる。
●穴開けを行う際は、電磁誘導等の機器で鉄探査を行う。

建築基準法施工令第129条の2の4による。
給水管、配電管その他の管が準耐火構造の防火区画を貫通する場合は令112条第20項による。
換気、暖房又は冷房の設備の風道が準耐火構造の防火区画を貫通する場合は令112条第21項による。

章

項目

特 記 事 項

●

26. 工事区分

●

27. 電線類

○

28. 上水道取出口

○

29. 下水道取出口

○

30. 埋設配管の位置

●

31. 環境配慮工事

○

32. 経年調査と実施

●

33. 関連工事と敷地内同時期工事

●

空気調和設備

●

1. 設計用温湿度

●

2. 機械基礎(架台)

○

3. 鋼板製煙道

○

4. ガス

○

5. チャンバネ

○

6. ガスバネ

○

7. 風量測定口

●

8. 配管材料

○

9. 風量測定口

○

10. 風量測定口

○

11. 風量測定口

○

12. 風量測定口

○

13. 風量測定口

○

14. 風量測定口

○

15. 風量測定口

○

16. 風量測定口

○

17. 風量測定口

○

18. 風量測定口

○

19. 風量測定口

○

20. 風量測定口

○

21. 風量測定口

○

22. 風量測定口

○

23. 風量測定口

○

24. 風量測定口

○

25. 風量測定口

○

26. 風量測定口

○

27. 風量測定口

○

28. 風量測定口

○

29. 風量測定口

○

30. 風量測定口

○

31. 風量測定口

○

32. 風量測定口

○

33. 風量測定口

○

34. 風量測定口

○

35. 風量測定口

○

36. 風量測定口

○

37. 風量測定口

○

38. 風量測定口

○

39. 風量測定口

○

40. 風量測定口

○

41. 風量測定口

○

42. 風量測定口

○

43. 風量測定口

○

44. 風量測定口

○

45. 風量測定口

○

46. 風量測定口

○

47. 風量測定口

○

48. 風量測定口

○

49. 風量測定口

○

50. 風量測定口

○

51. 風量測定口

○

52. 風量測定口

○

53. 風量測定口

○

54. 風量測定口

○

55. 風量測定口

○

56. 風量測定口

○

57. 風量測定口

○

58. 風量測定口

○

59. 風量測定口

○

60. 風量測定口

○

61. 風量測定口

○

62. 風量測定口

○

63. 風量測定口

○

64. 風量測定口

○

65. 風量測定口

○

66. 風量測定口

○

67. 風量測定口

○

68. 風量測定口

○

69. 風量測定口

○

70. 風量測定口

○

71. 風量測定口

○

72. 風量測定口

○

73. 風量測定口

○

74. 風量測定口

○

75. 風量測定口

○

76. 風量測定口

○

77. 風量測定口

○

78. 風量測定口

○

79. 風量測定口

○

80. 風量測定口

○

81. 風量測定口

○

82. 風量測定口

○

83. 風量測定口

○

84. 風量測定口

○

85. 風量測定口

○

86. 風量測定口

○

87. 風量測定口

○

88. 風量測定口

○

89. 風量測定口

○

90. 風量測定口

○

91. 風量測定口

○

92. 風量測定口

○

93. 風量測定口

○

94. 風量測定口

○

95. 風量測定口

○

96. 風量測定口

○

97. 風量測定口

○

98. 風量測定口

○

99. 風量測定口

○

100. 風量測定口

○

101. 風量測定口

○

102. 風量測定口

○

103. 風量測定口

○

104. 風量測定口

○

105. 風量測定口

○

106. 風量測定口

○

107. 風量測定口

○

108. 風量測定口

○

109. 風量測定口

○

110. 風量測定口

○

111. 風量測定口

○

112. 風量測定口

○

113. 風量測定口

○

114. 風量測定口

○

115. 風量測定口

○

116. 風量測定口

○

117. 風量測定口

○

118. 風量測定口

○

119. 風量測定口

○

120. 風量測定口

○

121. 風量測定口

○

122. 風量測定口

○

123. 風量測定口

○

124. 風量測定口

○

125. 風量測定口

○

126. 風量測定口

○

127. 風量測定口

○

128. 風量測定口

○

129. 風量測定口

○

130. 風量測定口

○

131. 風量測定口

○

132. 風量測定口

○

133. 風量測定口

○

134. 風量測定口

○

135. 風量測定口

○

136. 風量測定口

○

137. 風量測定口

○

138. 風量測定口

○

139. 風量測定口

○

140. 風量測定口

○

141. 風量測定口

○

142. 風量測定口

○

143. 風量測定口

○

144. 風量測定口

○

145. 風量測定口

○

146. 風量測定口

○

147. 風量測定口

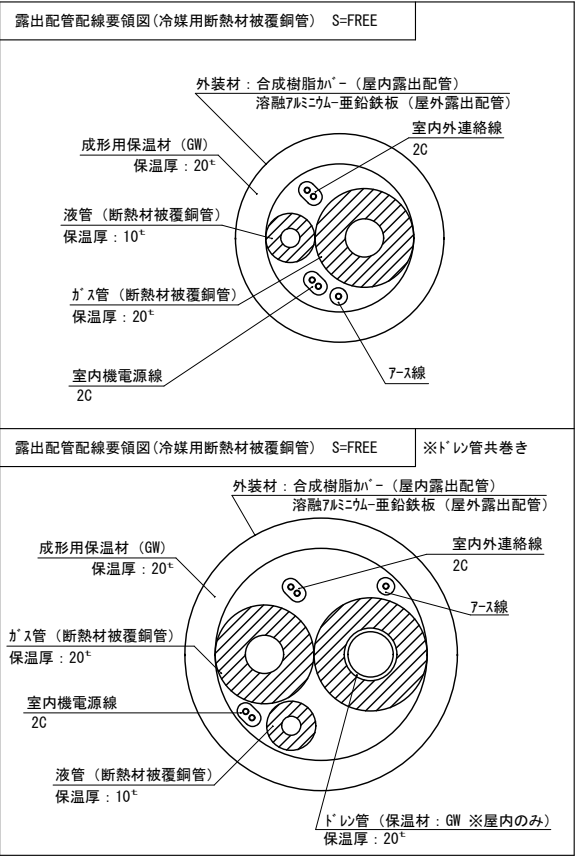
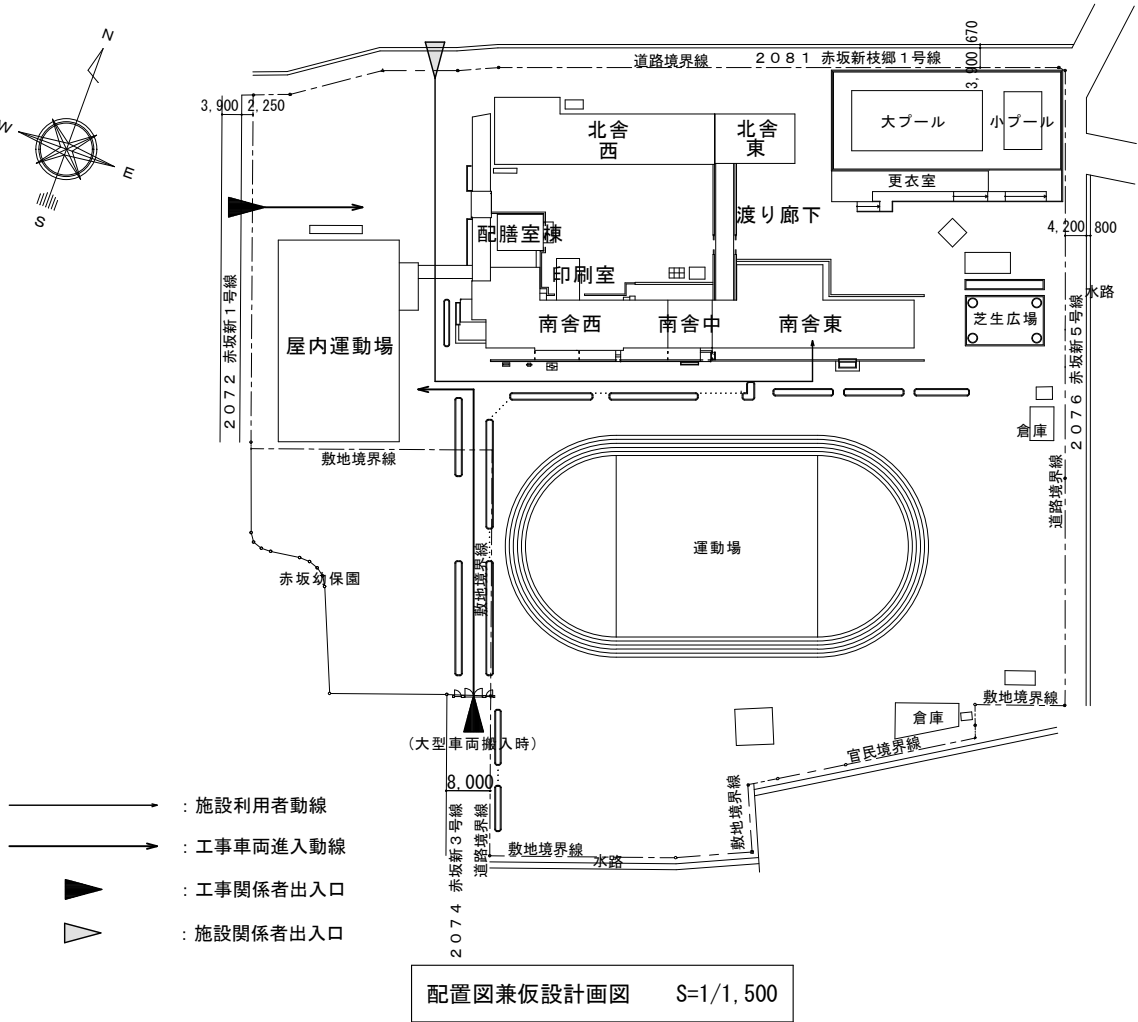
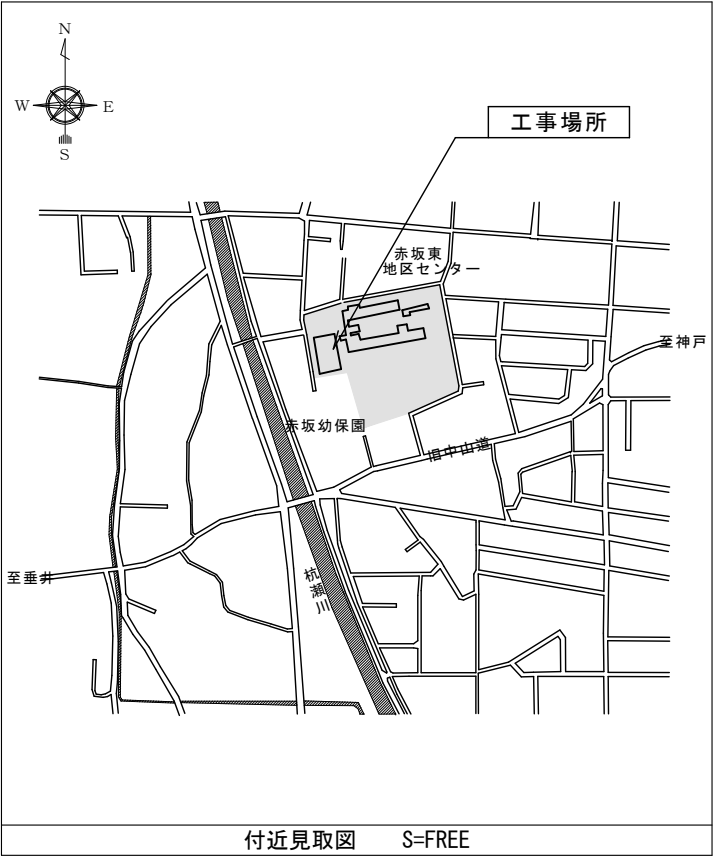
</

章		項 目		特 記 事 項		章		項 目		特 記 事 項		章		項 目		特 記 事 項	
○ 9. 弁類	○ 10. 一般用弁	(5) ドレン用排水管	●硬質ポリ塩化ビニル管 ○排水・通気用耐火二層管(内管:VP) ●高耐候性硬質ポリ塩化ビニル管(屋外露出、呼び径25以下) ●耐候性硬質ポリ塩化ビニル管(屋内-VP) ○結露防止層付硬質塩化ビニル管	○ 換気設備	○ 1. ガス外	○ 低圧ガス外 ○ 長方形ガス外 ○ コナースト工法(厨房排気以外で、長辺の長さが1,500mm以下の部分) ○ フランジ工法 ○ 円形ガス外 ○ パイプガス外 ○ ガラス管製ガス外	○ 2. 量水器	○ 公設メータ(賃与品) ○ 私設メータ(買取品) 量水器(BOX共)、パイプユニット、ガスリフト弁等の仕様は、大垣市水道課指定品とする。 量水器がガスは、小窓付とする。	● ガス設備	● 1. ガス種別	○都市ガス(供給者名:大垣ガス㈱ 発熱量 45.0 MJ/m ³) ●液化石油ガス						
		(6) 加温用給水管、補給水用給水管	○水道用硬質塩化ビニル(PP)鋼管(SGP-VB) ○一般配管用ステンレス鋼管(SUS 304)		○ 2. 風量測定口		○ 3. 一般用弁	給水用青銅弁は、管端防食コブ内蔵(ステンレス鋼管の場合を除く)、鉛入とする。 (1) 呼び径50以下 ○ 仕切弁(GV):○青銅製 ○一般配管用ステンレス鋼製 ○ 埋設用仕切弁(GV):○青銅製 ○一般配管用ステンレス鋼製 ○ 玉形弁(SV):○青銅製 ○一般配管用ステンレス鋼製 ○ 逆止弁(CV):○青銅製 ○一般配管用ステンレス鋼製 ○ 衝撃吸収式逆止弁(CV):○青銅製 ○一般配管用ステンレス鋼製 ○ ガス弁(BAV):○青銅製 ○一般配管用ステンレス鋼製		● 2. 配管材料	(1) 都市ガス ガス事業者の規定に合格又は使用を承認したものとする。 (2) 液化石油ガス 埋設:●ガス用ポリエチレン管 ○硬質塩化ビニル外面被覆鋼管(内管:白管) 一般:○配管用炭素鋼鋼管(白) ●硬質塩化ビニル外面被覆鋼管(内管:白管) 天井内:○配管用炭素鋼鋼管(白)						
		(7) 蒸気給気管	○配管用炭素鋼鋼管(黒) ○圧力配管用炭素鋼鋼管(黒) Sch40		○ 3. ガンバ	○ 高圧ガス外(範囲は図示による) ○ ステンレスガス外及び硬質塩化ビニルガス外(範囲及び仕様は図示による) ○ 厨房用排気ガス外は、標準仕様書第3編2.2.2.2の項より15mm厚いものを使用する。	○ 4. 特殊用弁	(2) 呼び径65以上 ○ 仕切弁(GV):○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング) ○一般配管用ステンレス鋼製 ○ 埋設用仕切弁(GV):○ワットル仕切弁 ○ 玉形弁(SV):○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング) ○一般配管用ステンレス鋼製 ○ 逆止弁(CV):○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング) ○一般配管用ステンレス鋼製 ○ 衝撃吸収式逆止弁(CV):○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング) ○一般配管用ステンレス鋼製		● 3. 充填容器	○供給業者の支給品(○50kg x 本 ○パイプ容器 980mm x 基) ●本工事ででの購入品(○50kg x 本 ●パイプ容器 980mm x 1基)						
		(8) 蒸気送管	○圧力配管用炭素鋼鋼管(黒) Sch40 ○一般配管用ステンレス鋼管(SUS 304)		○ 4. 排気ガスのシール	○ 風量調整ガンバ(VD) ○ 防火ガンバ(FD) ○ 逆流防止ガンバ(CD) ○ 防煙ガンバ(SD) ○ 防火防煙ガンバ(SFD)		○ 5. 集合装置		標準図(液化石油ガス容器廻り配管要領)による 本組。							
		(9) 高温水管	○圧力配管用炭素鋼鋼管(黒) Sch40 ○圧力配管用炭素鋼鋼管(黒) Sch80		○ 5. ファンバ	○ 厨房系統 ○ 浴室系統(シャワー、脱衣室を含む)		○ 6. 転倒防止等		標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)による。							
		(10) 油管	○配管用炭素鋼鋼管(黒)		○ 6. フード	給気フードはガスリ、排気フードは防火網付(10インチ)とし、防火ガンバ付は図示による。 ○ 深形フード、○ 丸形フード、○ ガスガンバ:○ ステンレス製 ○ 7インチ製 ○ 指定色焼付塗装とする。		● 6. メータ		公設メータ(●賃与品) 私設メータ(○買取品)							
		(11) 膨張管、空気抜き管及び膨張バルブ等への補給水管	○配管用炭素鋼鋼管(白) ○一般配管用ステンレス鋼管(SUS 304) 継手仕様(○ガスリフト ○拡管式)		○ 7. ステンレスガス外	ステンレス鋼板製ガス外に関する材料及び施工法は次による。 (1) ガス用材料 JIS G 4305(冷間圧延ステンレス鋼板)及び、JIS G 4307(冷間圧延ステンレス鋼帯)によるSUS430で、JISマーク表示品とする。表面仕上げはNo. 2Bとする。 (2) 鋼材 山形鋼 棒 鋼 リベット ガス外及びパイプ フランジ用パッキン 石綿糸以外のもので自己消滅性及び気密性を有するものとする。 なお、厚さは 3mm 以上とする。 (3) ガス外付属品 次に示す他は亜鉛鉄板製風道の風道付属品当該事項による。 制気口 エンバシ形式吹出口の取付枠、可動羽根及び背部のシャッターはステンレス鋼板とし取付枠の板厚は0.8mm 以上とする。 吸込口の取付枠、シャッター及び、スリットはステンレス鋼板製とする。なお、シャッターの板厚は0.8mm 以上とする。 風量調整ガンバ ケーシング及び、可動羽根は板厚1.0mm 以上のステンレス鋼板製、ガンバ軸はステンレス鋼板製軸受けは青銅、黄銅、又はステンレス鋼製、開閉表示器及び、調整ハンドルはステンレス鋼製及び、ステンレス鋼板製とする。 7インチ金または亜鉛合金製とする。 (4) ガス外製作及び取付 亜鉛鉄板製風道の一般事項による。 (5) ガス外の板厚 SHASE-S 010-2013 空気調和・衛生設備工事標準仕様書の当該事項による。 (6) ガス外の接続 SHASE-S 010-2013 空気調和・衛生設備工事標準仕様書の当該事項による。 (7) ガス外の補強 SHASE-S 010-2013 空気調和・衛生設備工事標準仕様書の当該事項による。 (8) ガス外の支持 SHASE-S 010-2013 空気調和・衛生設備工事標準仕様書の当該事項による。	○ 5. 継手類	○フキガサジョイント(FXJ):○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形		○ 6. 管の埋設深さ	車両道路では管の上端より600mm以上、それ以外では300mm以上とする。						
		○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 1. 保証期間	大垣市工事請負契約約款57条(契約不適合責任期間等)によらず、製造者保証期間による。													
		○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 12. 継手類	○ フランジジョイント(FXJ):○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 2. 施工	専門業者による責任施工とする。										
		○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 3. 試運転調整	専門業者による調整とし、初期運転状態を記録する。													
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 13. 温度計・圧力計	下記の表に○をつけた箇所に設置する。なお円形指示計は100mmφ以上とする。	○ 4. 適用法令	下記法令に適合した施工を行う。 ○労働安全衛生法、労働安全衛生法施行令 ○有機溶剤中毒予防規則 ○特定化学物質障害予防規則												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 1. 支持金物等	撤去するガス外及び配管等の支持金物及び吊り金物は本工事にて撤去する。															
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 14. 瞬間流量計	ピット管方式によるもので、止水コック付とし、取付位置は図示による。 形式は、(○面定式 ○着脱式)とする。 着脱式の場合、()を付属する。	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端処理(ブリード、キャップ、相アジャスター止め)を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端処理(ブリード、キャップ、相アジャスター止め)を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)															
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 15. 油面制御装置	(1) 制御盤には(○給油バルブ)制御 ○返油バルブ)制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御)の端子を設ける。 (2) フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 (3) フロートスイッチ部はステンレス鋼製(液面検出部)とする。	○ 1. 保証期間	大垣市工事請負契約約款57条(契約不適合責任期間等)によらず、製造者保証期間による。												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端処理(ブリード、キャップ、相アジャスター止め)を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)															
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 15. 油面制御装置	(1) 制御盤には(○給油バルブ)制御 ○返油バルブ)制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御)の端子を設ける。 (2) フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 (3) フロートスイッチ部はステンレス鋼製(液面検出部)とする。	○ 1. 保証期間	大垣市工事請負契約約款57条(契約不適合責任期間等)によらず、製造者保証期間による。												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端処理(ブリード、キャップ、相アジャスター止め)を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)															
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 15. 油面制御装置	(1) 制御盤には(○給油バルブ)制御 ○返油バルブ)制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御)の端子を設ける。 (2) フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 (3) フロートスイッチ部はステンレス鋼製(液面検出部)とする。	○ 1. 保証期間	大垣市工事請負契約約款57条(契約不適合責任期間等)によらず、製造者保証期間による。												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端処理(ブリード、キャップ、相アジャスター止め)を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)															
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 15. 油面制御装置	(1) 制御盤には(○給油バルブ)制御 ○返油バルブ)制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御)の端子を設ける。 (2) フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 (3) フロートスイッチ部はステンレス鋼製(液面検出部)とする。	○ 1. 保証期間	大垣市工事請負契約約款57条(契約不適合責任期間等)によらず、製造者保証期間による。												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端処理(ブリード、キャップ、相アジャスター止め)を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)															
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 15. 油面制御装置	(1) 制御盤には(○給油バルブ)制御 ○返油バルブ)制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御)の端子を設ける。 (2) フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 (3) フロートスイッチ部はステンレス鋼製(液面検出部)とする。	○ 1. 保証期間	大垣市工事請負契約約款57条(契約不適合責任期間等)によらず、製造者保証期間による。												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端処理(ブリード、キャップ、相アジャスター止め)を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)															
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 15. 油面制御装置	(1) 制御盤には(○給油バルブ)制御 ○返油バルブ)制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御)の端子を設ける。 (2) フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 (3) フロートスイッチ部はステンレス鋼製(液面検出部)とする。	○ 1. 保証期間	大垣市工事請負契約約款57条(契約不適合責任期間等)によらず、製造者保証期間による。												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端処理(ブリード、キャップ、相アジャスター止め)を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)															
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 15. 油面制御装置	(1) 制御盤には(○給油バルブ)制御 ○返油バルブ)制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御)の端子を設ける。 (2) フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 (3) フロートスイッチ部はステンレス鋼製(液面検出部)とする。	○ 1. 保証期間	大垣市工事請負契約約款57条(契約不適合責任期間等)によらず、製造者保証期間による。												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端処理(ブリード、キャップ、相アジャスター止め)を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)															
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 15. 油面制御装置	(1) 制御盤には(○給油バルブ)制御 ○返油バルブ)制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御)の端子を設ける。 (2) フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 (3) フロートスイッチ部はステンレス鋼製(液面検出部)とする。	○ 1. 保証期間	大垣市工事請負契約約款57条(契約不適合責任期間等)によらず、製造者保証期間による。												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端処理(ブリード、キャップ、相アジャスター止め)を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)															
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 15. 油面制御装置	(1) 制御盤には(○給油バルブ)制御 ○返油バルブ)制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御)の端子を設ける。 (2) フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 (3) フロートスイッチ部はステンレス鋼製(液面検出部)とする。	○ 1. 保証期間	大垣市工事請負契約約款57条(契約不適合責任期間等)によらず、製造者保証期間による。												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端処理(ブリード、キャップ、相アジャスター止め)を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)															
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 15. 油面制御装置	(1) 制御盤には(○給油バルブ)制御 ○返油バルブ)制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御)の端子を設ける。 (2) フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 (3) フロートスイッチ部はステンレス鋼製(液面検出部)とする。	○ 1. 保証期間	大垣市工事請負契約約款57条(契約不適合責任期間等)によらず、製造者保証期間による。												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端処理(ブリード、キャップ、相アジャスター止め)を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)															
○ フランジジョイント(FXJ):	○パイプ形 ○ 合成ゴム製 ○ 防振継手(FJ):○3山パイプ形 素樹脂製 ○ 合成ゴム製 ○ 鋼管用伸縮管継手:○パイプ形 ○ スリッパ 形	○ 15. 油面制御装置	(1) 制御盤には(○給油バルブ)制御 ○返油バルブ)制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御)の端子を設ける。 (2) フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 (3) フロートスイッチ部はステンレス鋼製(液面検出部)とする。	○ 1. 保証期間	大垣市工事請負契約約款57条(契約不適合責任期間等)によらず、製造者保証期間による。												
○ 減圧弁:呼び径100以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) 呼び径125以上は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ 自動アジャスター弁:弁体は(○青銅製 ○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製 アジャスターは(○合成樹脂製 ○ ステンレス製) ○ 電動弁:呼び径50以下は(○青銅製 ○ステンレス鋼製) ねじ込み形 ガス弁 呼び径65以上は(○7インチ製 ○ねずみ錆鉄製 ○ ステンレス鋼製) フランジ 形パイプ弁 ○ 電磁弁:(○青銅製 ○ ステンレス鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ ガスリフト:要部は(○青銅製 ○ ステンレス製)、 ガス弁は(○樹脂製:呼び径25以下 ○鋼製 ○ ステンレス製)、機構は様式とする。 ○ Y形ストレーナ(YST):呼び径50以下は(○青銅弁 ○ねずみ錆鉄製 ○一般配管用ステンレス鋼弁) 呼び径65以上は(○ねずみ錆鉄製(○パイロラニング)) ○ ステンレス鋼製	○ 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びガス外側の末端															

提出書類一覧表			
項目	部数		
R06.4～			
契約書類	着工届	1	
	現場代理人届 ※直接的な雇用関係の分かる書類(経歴書または健康保険証等の写し)を添付	1	
	着工時 (専任)主任技術者届、監理技術者補佐届、(専任・特例)監理技術者届 ※(専任)主任技術者届、監理技術者補佐届は、資格要件の分かる書類を添付 ※(専任・特例)監理技術者届は、監理技術者有資格者証の写しを添付 ※各届出書に3ヶ月雇用のわかる書類(経歴書または健康保険証等の写し)を添付	1	
	工程表 ※契約後10日以内	1	
	完成届	1	
	出来形届書 ※支払いがある場合	1	
	請求書	1	
	完成写真 ※着工前と完成を対比、トランジッパ付(完成写真の方に色付け、撤去部分：青、新設部分：赤)	1	
	赤ファイル	1 完成図	1
		2 完成施工図	1
3 機器完成図		1	
4 官公署への届出書類、検査済証		1	
5 安全に関する説明書、保証書 ※保証書は期間が1年以上のみ(開始日は完成検査合格日)		1	
1 完成写真 ※着工前・完成状況、トランジッパなし		1	
2 工事写真 ・工種別写真(着工前・施工中・完成状況) ・安全管理状況写真 ・確認・指示写真(全体及び拡大/建設許可書、労災保険関係成立書、施工体系図、下請負人に対する通知、建通共利供事業主の現場確認、緊急時連絡簿、作業主任者委任状添付、建通法による確認表、解体工事業者登録簿、解体工事調査報告書、右轉使用した建築物の解体工事のお知らせ、再生資源利用促進計画書、工事表示板(W900×H1200))		1	
3 工程表 ・全体工程表、月間工程表、週間工程表(休日、夜間作業属を兼ねる)		1	
4 施工計画書 ・総合施工計画書、工種別施工計画書(施工要領書)		2	
5 施工体制台帳関係書類 ・施工体制台帳(県第10号様式)、施工体系図(県第10号様式)、作業員名簿(県第18-2号様式)、主任(監理)技術者の資格取得を証明する書類、雇用を証明する書類、契約書(等し)		2	
青ファイル	6 産業廃棄物関係書類 ・産業廃棄物処理委託契約書(写し)、処理業者(収集・運搬・処分)の許可証(写し)、(中間処理・最終)処分場までの運搬経路図及び写真、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を提出(等し) ・70t@回収証明書及び破壊処理証明書(該当工事がある場合) ・建設発生土出土処分関係書類(受入証明書、状況写真、運搬台数報告書)(該当工事がある場合)	1	
	7 再生資源関係書類(COBRIS) ※請負金額100万円以上 ・再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書、再生資源利用実施書(提示のみ)、再生資源利用促進実施書(提示のみ)	1	
	8 出来形管理 ・月毎の工事履行報告書(出来形率、工程表、写真)※補助工事または工期6ヶ月超の工事	1	
	9 品質管理 ・機器試験成績書 ・工種別の品質管理資料(施工チェックシート、配管・ダクト支持間隔、勾配等) ・試験結果報告書(通水・漏水・水圧・気密・引張・コンクリート強度試験、空調温度・騒音振動測定等)	1	
	10 使用機器材料・施工図 ・承認図 ・材料資材(JIS規格、コンクリート配合計画書、大臣認定書等)	2	
	11 出荷関係書類 ・出荷証明書、納品書、シット等	1	
	12 打合せ記録 ・打合せ記録簿 ・設計図書の確認による協議書・指示書	2	
	13 安全管理・安全教育関係書類 ・道路使用許可等の関係機関の許可書の写し ・使用機械・工具・車両等の点検等、過積載防止の記録簿(提示のみ) ・安全教育実施報告書、安全巡視、TBM、KY等の実施記録、新規入場者教育の実施報告(提示のみ)	1	
	14 建設業退職金共済制度関係書類 ・建設業退職金共済制度掛金収納書、建設業退職金共済制度掛金充当実績報告表(提示のみ)	1	
	15 工事保険関係書類 ・組立保険・請負業者賠償責任保険・法定外の労災保険証書の写し(加入期間：工事着工～工事完成期日後14日) ※加入期間：工事着工～工事完成期日後14日、保険の範囲が分かる約款、おひき等も添付	2	
16 工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況報告書	1		
完成成果品書類	17 各種法令等関係書類 ・解体工事等に係る調査結果説明書(大気汚染防止法第18条の15第1項) ・特定防止措置等作業結果報告書(大気汚染防止法第18条の23第1項) ・休日取得計画書、休日取得実施書、週休2日制工事(現場閉所)報告書(大垣市発注の週休2日制工事要領第5条)	1	
	18 その他 ・監督員通知書 ・工事検査報告書(社内検査、建築課検査) ・上述No.1～17以外の工事書類(提出書、報告書等)	1	
	(1)上表の部数が2となっている書類は、市指定の表紙(*指示・承諾・協議・提出・報告書)(正/副)を付けて提出し、決裁された1部(正)を完成成果品の該当項目に綴じ込むこと。		
	(2)完成成果品書類の電子データは、完成時にまとめてCD又はDVD(本体共)にて提出すること。 ※CD・DVDは、完成成果品書類の赤ファイルに、2穴付き不織布ケース(サンワプライ FCD-FR8D50W)で同梱すること。 ※最新のパターンファイルを活用したファイルソフトでスキャンしたものに限り。		
	(3)完成成果品書類は、背幅伸縮ファイル(コア F-V90 サイズ：A4-S)に上表の赤ファイル、青(灰)ファイル別に綴り、市指定の表紙を貼ること。		
	(4)監督員が指示した場合は、市指定のプラスチックケースに収納して提出すること。		
	(5)★印の書類は、https://www.city.ogaki.lg.jp/0000007329.htmlに掲載。		
	(6)完成時に、市指定の機械設備台帳(本工事に設置した機器に限る)のデータを提出すること。		
	(7)着工時に、設計図A4製本(A3 2折モノクロ、入札前の質疑応答書共)を1部提出すること。		
	(8)完成時に、完成図(設計図修正及び施工図)A4製本(A3 2折カラー)を3部提出すること。		

凡例	
――R1――	冷媒管(液管φ9.5、ガス管φ15.9)、E:連絡線及び7-ス線(共巻き)
――R2――	冷媒管(液管φ9.5、ガス管φ22.2)、E:連絡線及び7-ス線(共巻き)
――R3――	冷媒管(液管φ12.7、ガス管φ25.4)、E:連絡線及び7-ス線(共巻き)
――R4――	冷媒管(液管φ12.7、ガス管φ28.6)、E:連絡線及び7-ス線(共巻き)
――R5――	冷媒管(液管φ15.9、ガス管φ28.6)、E:連絡線及び7-ス線(共巻き)
――R6――	冷媒管(液管φ15.9、ガス管φ31.8)、E:連絡線及び7-ス線(共巻き)
――R7――	冷媒管(液管φ19.1、ガス管φ31.8)、E:連絡線及び7-ス線(共巻き)
――R*・D――	冷媒管(*は上記番号)、ドレン管(共巻き)、E:連絡線及び7-ス線(共巻き)
――D――	ドレン管
――G――	ガス管
――	隠ぺい配線
――	露出配線(屋内、屋外)
▲	コ抜き
△	7&1/2" 斜開口
⊠	PB300□×300WP-SUS
⊠	外部足場及び災害防止(くさび緊結式足場：手すり先行型、建地幅=900、階段共、メッシュ張り)※外部足場地上部全周(仮囲い内を除く)はフェンス(リードH1,800(下部巾木共)を設置する。
⊠	内部足場及び災害防止(くさび緊結式足場：手すり先行型、建地幅=900、階段共)
⊠	移動式室内足場(作業台寸法：1,500"×1,800")※1段：1,800程度、2段：3,400程度、3段：4,900程度、4段：6,500程度
特記事項	
□ 冷媒管サイズは参考とし、採用する製造者仕様に合わせる。	
□ 特記なき、新設配管の支持は形鋼(スリット製)にて行い、支持間隔及び支持部材仕様は標準仕様書による。	
□ 特記なき新設埋設配管の掘削幅は原則として600とする。掘削土は全て運搬処分とし、埋戻しは全て切込砕石、切込砂利又は山砂の類にて行う。	
□ 作業範囲内のアリーナ及びステージは、ビニシート+合板張り養生とする。	
□ 上記以外の作業範囲内は、必要に応じてビニシート張り養生とする。	
□ ビーム、放送機器、体育器具、暗幕類、防球ネット等の備品は、必要に応じて養生を行う。	

図名	縮尺	図番
提出書類一覧表、付近見取図、配置図兼仮設計計画図、要領図、工事区分表、凡例	S=1/1,500	MA03/13



凡例	
—— R1 ——	冷媒管(液管φ9.5、ガス管φ15.9)、E:連絡線及びF～S線(共巻き)
—— R2 ——	冷媒管(液管φ9.5、ガス管φ22.2)、E:連絡線及びF～S線(共巻き)
—— R3 ——	冷媒管(液管φ12.7、ガス管φ25.4)、E:連絡線及びF～S線(共巻き)
—— R4 ——	冷媒管(液管φ12.7、ガス管φ28.6)、E:連絡線及びF～S線(共巻き)
—— R5 ——	冷媒管(液管φ15.9、ガス管φ28.6)、E:連絡線及びF～S線(共巻き)
—— R6 ——	冷媒管(液管φ15.9、ガス管φ31.8)、E:連絡線及びF～S線(共巻き)
—— R7 ——	冷媒管(液管φ19.1、ガス管φ31.8)、E:連絡線及びF～S線(共巻き)
—— R*・D ——	冷媒管(*は上記番号)、ドレン管(共巻き)、E:連絡線及びF～S線(共巻き)
—— D ——	ドレン管
—— G ——	ガス管
----	隠ぺい配線
——	露出配線(屋内、屋外)
▲	コ抜き
△	7&3in 補開口
⊗	PB300□×300WP-SUS
⊗	外部足場及び災害防止(くさび緊結式足場:手すり先行型、建地幅=900、階段共、メッシュ張り)※外部足場地上部全周(仮囲い内を除く)はフェンス(リキッドHI.800(下部巾木付)を設置する。
⊗	内部足場及び災害防止(くさび緊結式足場:手すり先行型、建地幅=900、階段共)
⊗	移動式室内足場(作業台寸法:1,500*×1,800*)※1段:1,800程度、2段:3,400程度、3段:4,900程度、4段:6,500程度
特記事項	
□ 冷媒管サイズは参考とし、採用する製造者仕様に合わせてください。	
□ 特記なき、新設配管の支持は形鋼(ステン製)にて行い、支持間隔及び支持部材仕様は標準仕様書による。	
□ 特記なき新設埋設配管の掘削幅は原則として600とする。掘削土は全て運搬処分とし、埋戻しは全て切込砕石、切込砂利又は山砂の類にて行う。	
□ 作業範囲内のアリーナ及びステージは、ビニシート+合板張り養生とする。	
□ 上記以外の作業範囲内は、必要に応じてビニシート張り養生とする。	
□ ビーム、放送機器、体育器具、暗幕類、防球ネット等の備品は、必要に応じて養生を行う。	

※電気工事は空調工事に含む

新設機器表(空調設備)																																
記 号	名 称	系 統 名 (設置場所)	形 式	室 外 機										室 内 機														防振装置 (室外機/室内機)	起動方法	非常電源	その他付属品	
				設置 階	台 数	据付方式	冷房能力 kW	暖房能力 kW	電気特性			ガスエンジン 出力 kW	ガス消費量		設置 階	台 数	冷房能力 kW	暖房能力 kW	電気特性				加湿器		外気量 CMH	フィルター						ドレン パイプ
									電源	出力 送風機	消費電力 (冷房/暖房) kW		相・電圧	kW					kW	電源	送風機			消費電力 (冷房/暖房) kW		形式	有効 加湿量 kg/h					
																					送風量 CMH	機外静圧 Pa	出力 kW									
																															個数：()内の数字	
GHP-1	ガスエンジン・ボンプ式	アリーナ系統	室外機：液化	外部	1	コンクリート製基礎	56.0	63.0	1φ200V	0.75x2	1.33/1.19	12.4	46.1	42.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	P／－	個別／集中	○	自立運転切替盤：4台用(1)、	
※親機	空気調和機		石油ガス																											自立運転切替操作盤：(1)		
	(消費電力自給装置搭載型)																															
GHP-1-1		アリーナ	室内機：CR	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2F	4	14.0	16.0	1φ200V	1.560	—	0.08	0.084/0.084	—	—	—	N	—	－／G	個別／集中	○	
GHP-2	ガスエンジン・ボンプ式	アリーナ系統	室外機：液化	外部	1	コンクリート製基礎	56.0	63.0	1φ200V	0.75x2	1.33/1.19	12.4	46.1	42.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	P／－	個別／集中	○		
※子機	空気調和機		石油ガス																													
	(消費電力自給装置搭載型)																															
GHP-2-1		アリーナ	室内機：CR	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2F	4	14.0	16.0	1φ200V	1.560	—	0.08	0.084/0.084	—	—	—	N	—	－／G	個別／集中	○	
GHP-3	ガスエンジン・ボンプ式	アリーナ系統	室外機：液化	外部	1	コンクリート製基礎	56.0	63.0	1φ200V	0.75x2	1.33/1.19	12.4	46.1	42.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	P／－	個別／集中	○		
※子機	空気調和機		石油ガス																													
	(消費電力自給装置搭載型)																															
GHP-3-1		アリーナ	室内機：CR	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2F	4	14.0	16.0	1φ200V	1.560	—	0.08	0.084/0.084	—	—	—	N	—	－／G	個別／集中	○	
GHP-4	ガスエンジン・ボンプ式	アリーナ系統	室外機：液化	外部	1	コンクリート製基礎	56.0	63.0	1φ200V	0.75x2	1.33/1.19	12.4	46.1	42.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	P／－	個別／集中	○		
※子機	空気調和機		石油ガス																													
	(消費電力自給装置搭載型)																															
GHP-4-1		アリーナ	室内機：CR	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2F	4	14.0	16.0	1φ200V	1.560	—	0.08	0.084/0.084	—	—	—	N	—	－／G	個別／集中	○	

共通事項

1. 冷房能力・暖房能力はJIS標準条件能力を示す。

2. 冷暖房性能及び特性は、JIS 8616に基づいた値とする。冷房時：室内吸込空気温度27℃D.B・19℃W.B、室外吸込温度35℃D.B、暖房時（標準）：室内吸込空気温度20℃D.B・6℃W.B

3. 室外機コンクリート製基礎、室内機吊架台兼防球ガードは別途建築工事とする。

4. 冷媒はR32層破壊係数0のものとする。
5. 室内外機の渡り配線延長は冷媒管共巻きとし、本工事とする。

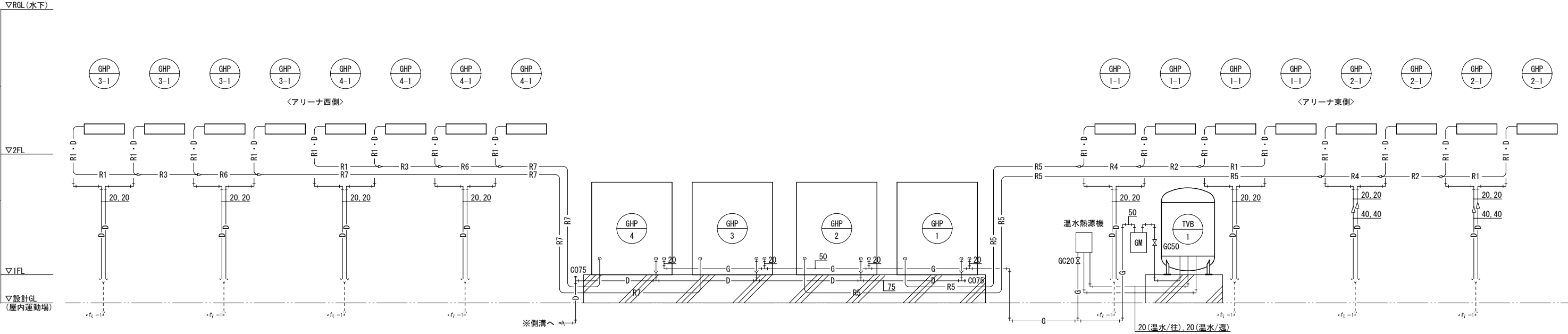
6. 電動機出力、原動機出力、消費電力、ガス消費量は参考数値とする。

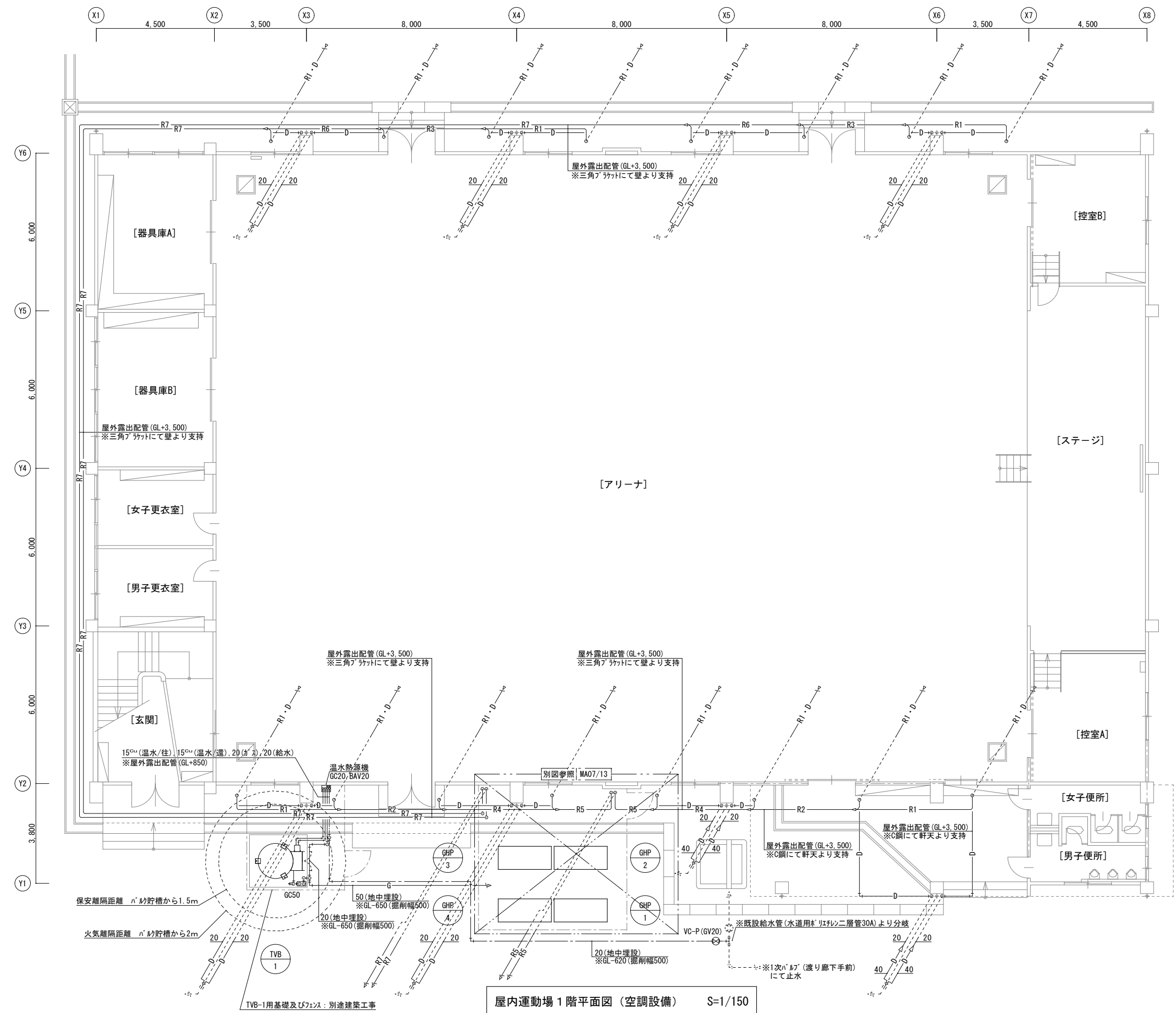
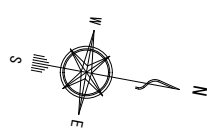
7. 臭気低減機能がある場合は、有りとする。

8. 自立運転切替盤、自立運転切替操作盤は、屋外仕様とし、各製造者仕様の必要最小限の台数とする。
9. 自立運転切替盤は、ダクト内蔵タイプ（3.0kVA×2）とする。

10. 各機器には標準付属品を見込む。

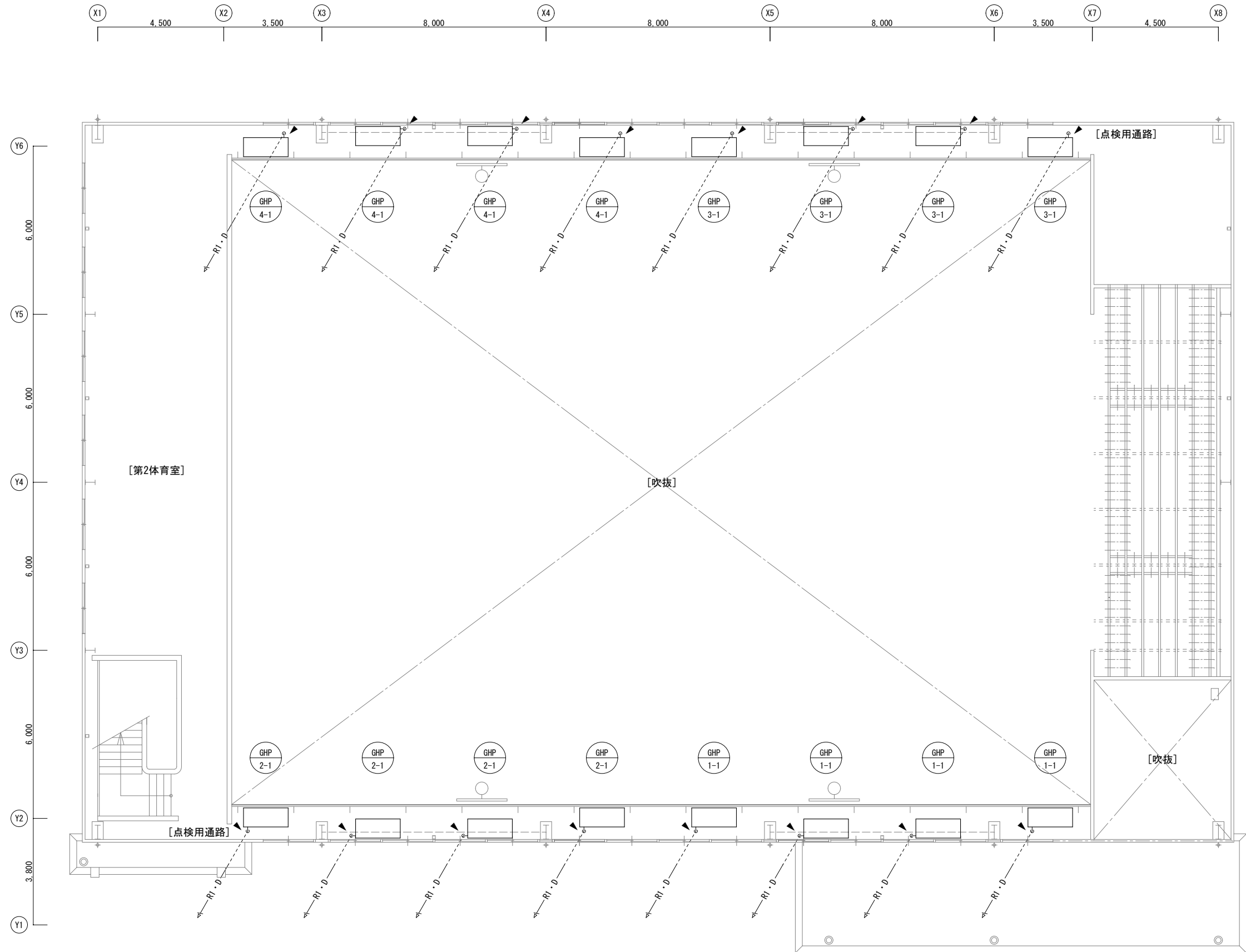
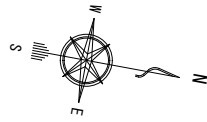
新設機器表(付属設備)				
記 号	名 称	仕 様	電 源	備 考
			相・電圧	
TVB-1	バッチ貯槽	縦型、貯蔵量980kg、設計標準水平震度1.0 過充填防止装置、液取入弁、調整器、安全弁、F式液面計、標識、温水式気化装置(50kg/h、温水熱源機：安全装置付給湯器)	—	1 屋外(屋内運動場東)



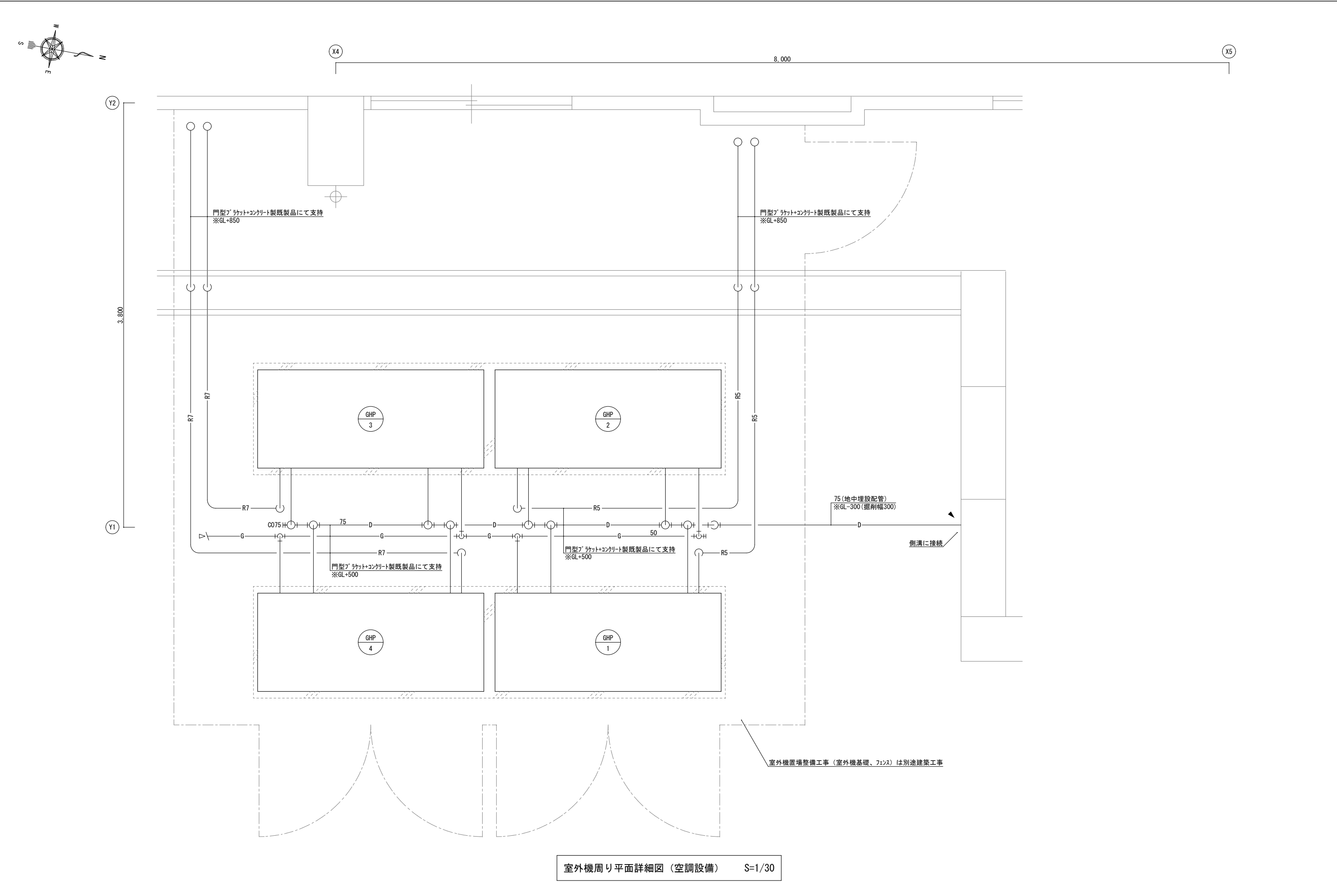


屋内運動場 1 階平面図（空調設備） S=1/150

大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL	設計年度	赤坂小学校 屋内運動場空調機設置（空調）工事	図 名	縮 尺	図 番
	令和7年				
			屋内運動場 1 階平面図（空調設備）	S=1/150	MA05/13



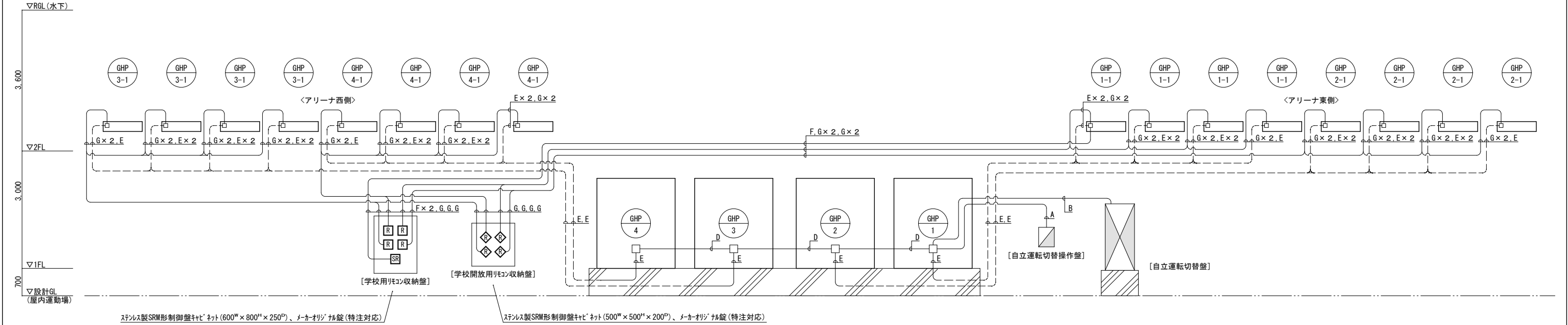
屋内運動場2階平面図（空調設備） S=1/150



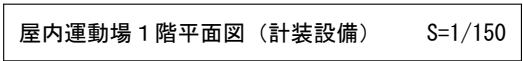
室外機周り平面詳細図（空調設備） S=1/30

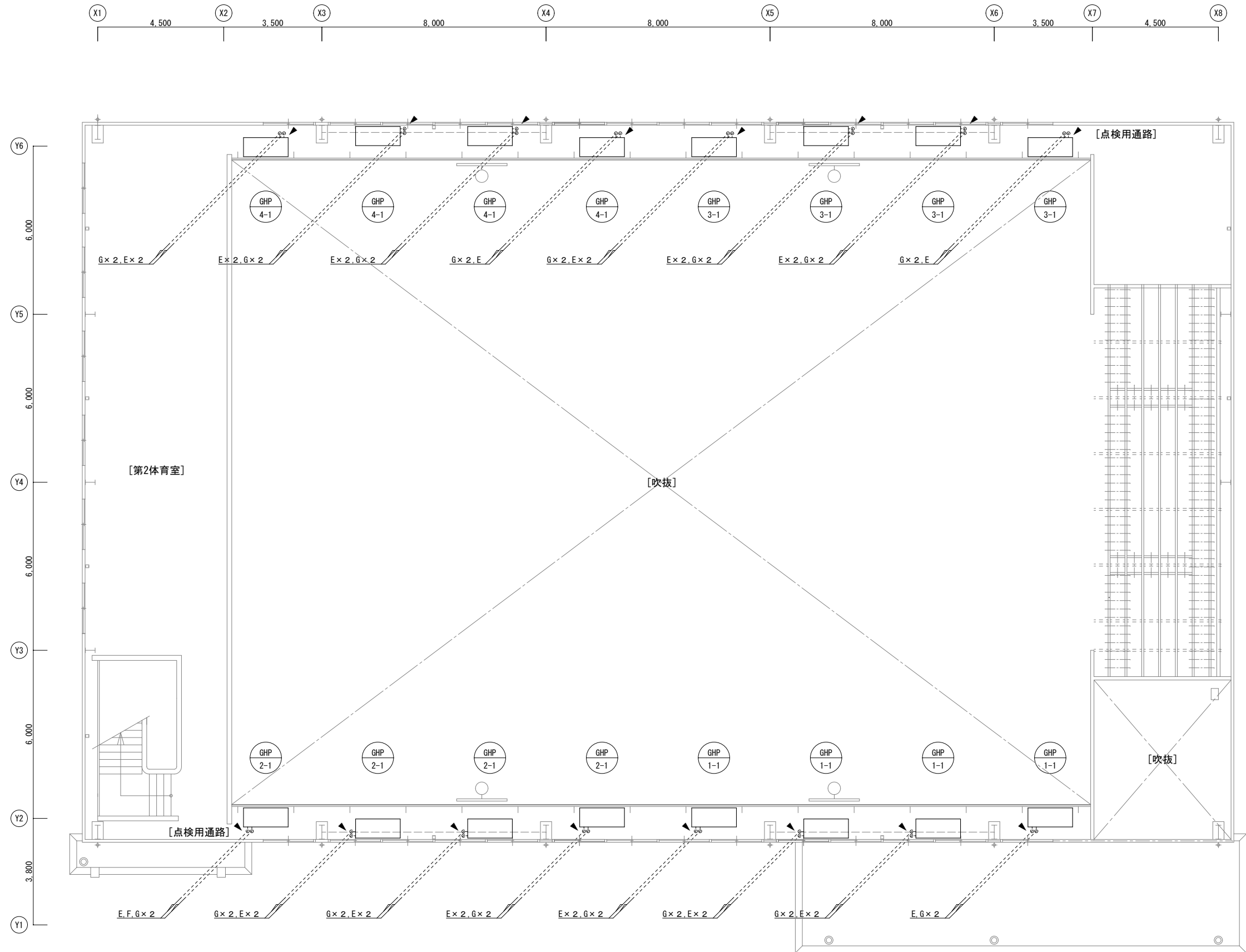
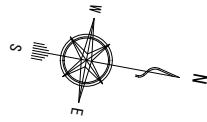
新設機器表(計装設備)						
記 号	名 称	仕 様	電 源	数 量	据 付 場 所	備 考
			相・電圧			
SR	集中管理リモコン	タッチパネル液晶（10.4インチ）、運転・停止機能（一括/個別）、温度・風量設定、冷暖切替、運転・異常表示、スケジュール機能、履歴機能（異常、操作、自動制御、状態変化履歴を最大5万件）、消し忘れ防止機能、Web遠隔管理機能、履歴のCSV出力機能、個別リモコンでの操作制限機能（温度変更）	1φ100V	1	学校用リモコン収納盤内	製造者による試運転調整を見込む。 Web遠隔管理機能を有効にするための、LAN工事は本工事。
R	個別リモコン(空調機用)	多機能リモコン、ワイヤード	-	4	学校用リモコン収納盤内	
◇	個別リモコン(空調機用)	簡単リモコン、ワイヤード	-	4	学校開放用リモコン収納盤内	
共通事項						
1. 自立運転に必要な設備（配線共）の仕様は参考とし、採用する空調機器の製造者による。						

配線配管リスト													
記号	区間	電線（用途）	電線管				記号	区間	電線（用途）	電線管			
			隠ぺい	屋内	屋外	埋設				隠ぺい	屋内	屋外	埋設
A	室外機（親機）～自立運転切替操作盤	EM-CEE1. 25 [□] -2C（自立運転開始/解除指令）	-	-	C19	-	H	自立運転切替盤～室内機（室外機経由）	EM-EEF1. 6mm-2C（室内機電源）	-	-	C25	-
		EM-CEE1. 25 [□] -2C（運転ランプ）	-	-	C19	-	I	L-GHP盤～室外機・室内機	EM-CE3. 5 [□] -2C（室外機電源）	-	-	C51	-
		EM-CEE1. 25 [□] -2C（警報ランプ）	-	-	C19	-			EM-EEF1. 6mm-2C（室内機電源）				
B	室外機（親機）～自立運転切替盤	EM-CEE1. 25 [□] -2C（復電検知入力配線）	-	-	C19	-	J	既設電灯盤～L-GHP	EM-CE22 [□] -2C（電灯盤電源）	-	-	C39	-
		EM-OE14 [□] -2C（室外機用電源配線）	-	-	C51	-	K	自立運転切替盤～コンセント	EM-IE5. 5 [□] （7-ス線）	-	E31	C31	-
		EM-OE14 [□] -2C（自立出力配線）											
		EM-OE5. 5 [□] -2C（自立負荷接続リレー出力配線）											
		EM-IE5. 5 [□] （室外機用7-ス線）											
C	自立運転切替盤～室外機（子機）	EM-OE14 [□] -2C（室外機用電源配線）	-	-	C39	-	L	L-GHP～自立運転切替盤	EM-CE5. 5 [□] -2C*2（電源入力）	-	-	C31	-
		EM-IE5. 5 [□] （室外機用7-ス線）	-	-	C39	-	M	既設電灯盤～学校用リモコン収納盤	EM-IE5. 5 [□] （7-ス線）	-	E25	C25	-
D	室外機～室外機	EM-CEE2 [□] -2C（室内外連絡線/集管理リモコン制御線）	-	-	C19	-	N	増設HUB盤～集管理リモコン	EM-UTP-Cat5e-4P（集中リモコン用通信）	-	E19	C19	-
		EM-CEE1. 25 [□] -2C（同期信号）	-	-	C19	-	O	電灯盤L-2～増設HUB盤	EM-EEF2. 0mm-3C（集中リモコン用電源）	-	-	-	-
		EM-CEE1. 25 [□] -2C（インバータ間通信）	-	-	C19	-	P	既設光HUB盤～増設HUB盤	EM-UTP-Cat5e-4P（集中リモコン用通信）	-	-	-	-
E	室外機～室内機、室内機～室内機	EM-CEE2 [□] -2C（室内外連絡線/集管理リモコン制御線）	共巻	-	共巻	-	J	既設電灯盤～L-GHP	EM-IE2 [□] （7-ス線）	共巻	-	共巻	-
		EM-IE2 [□] （7-ス線）	共巻	-	共巻	-			EM-EEF1. 6mm-2C（室内機電源）	共巻	-	共巻	-
		EM-EEF1. 6mm-2C（室内機電源）	共巻	-	共巻	-							
F	室内機～集管理リモコン	EM-CEE2 [□] -2C（室内外連絡線/集管理リモコン制御線）	PF22	E19	C19	-							
G	室内機～個別リモコン	EM-CEE1. 25 [□] -2C（個別リモコン制御線）	PF22	E19	C19	-							



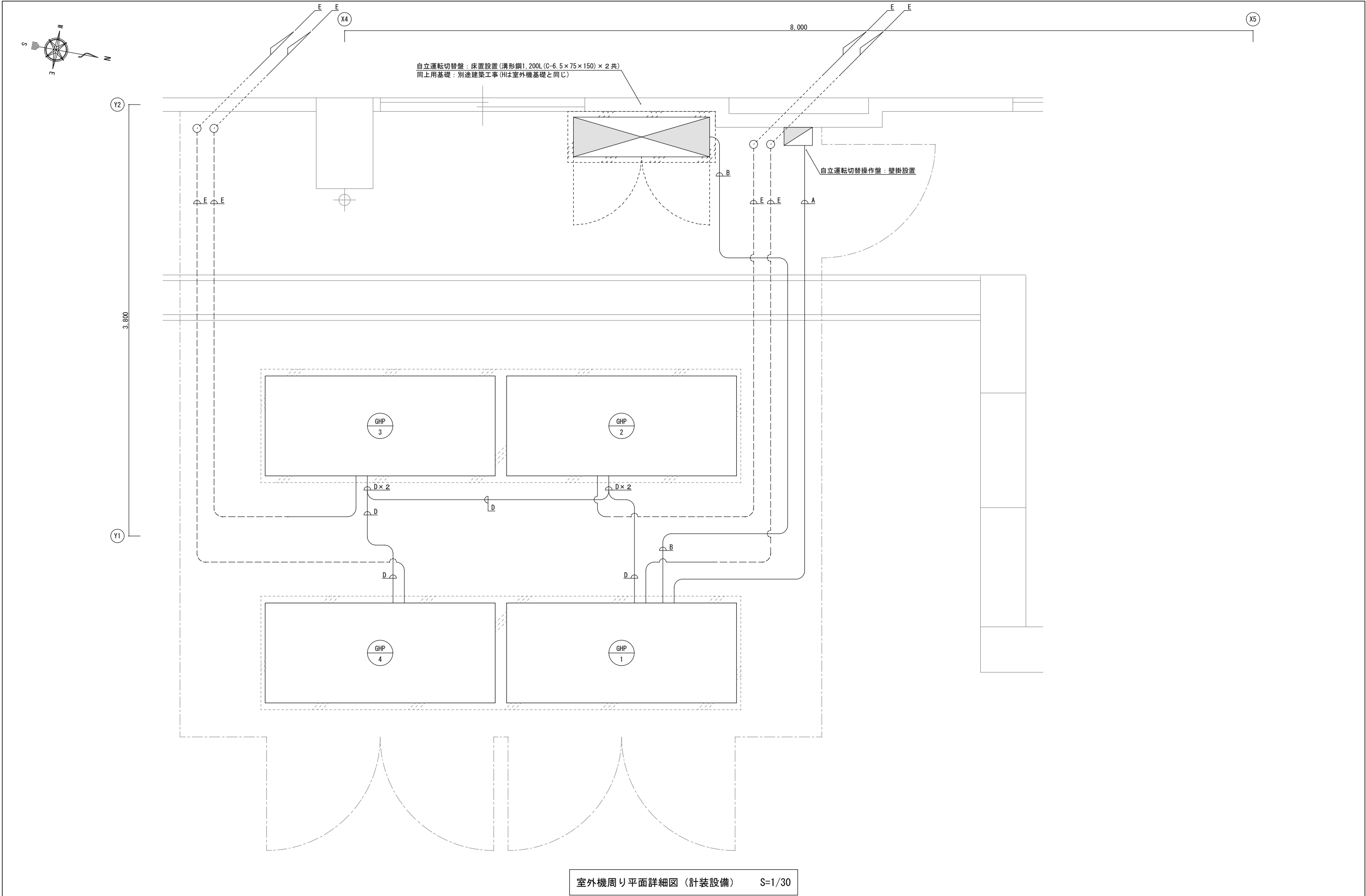
系統図（計装設備） S=FREE

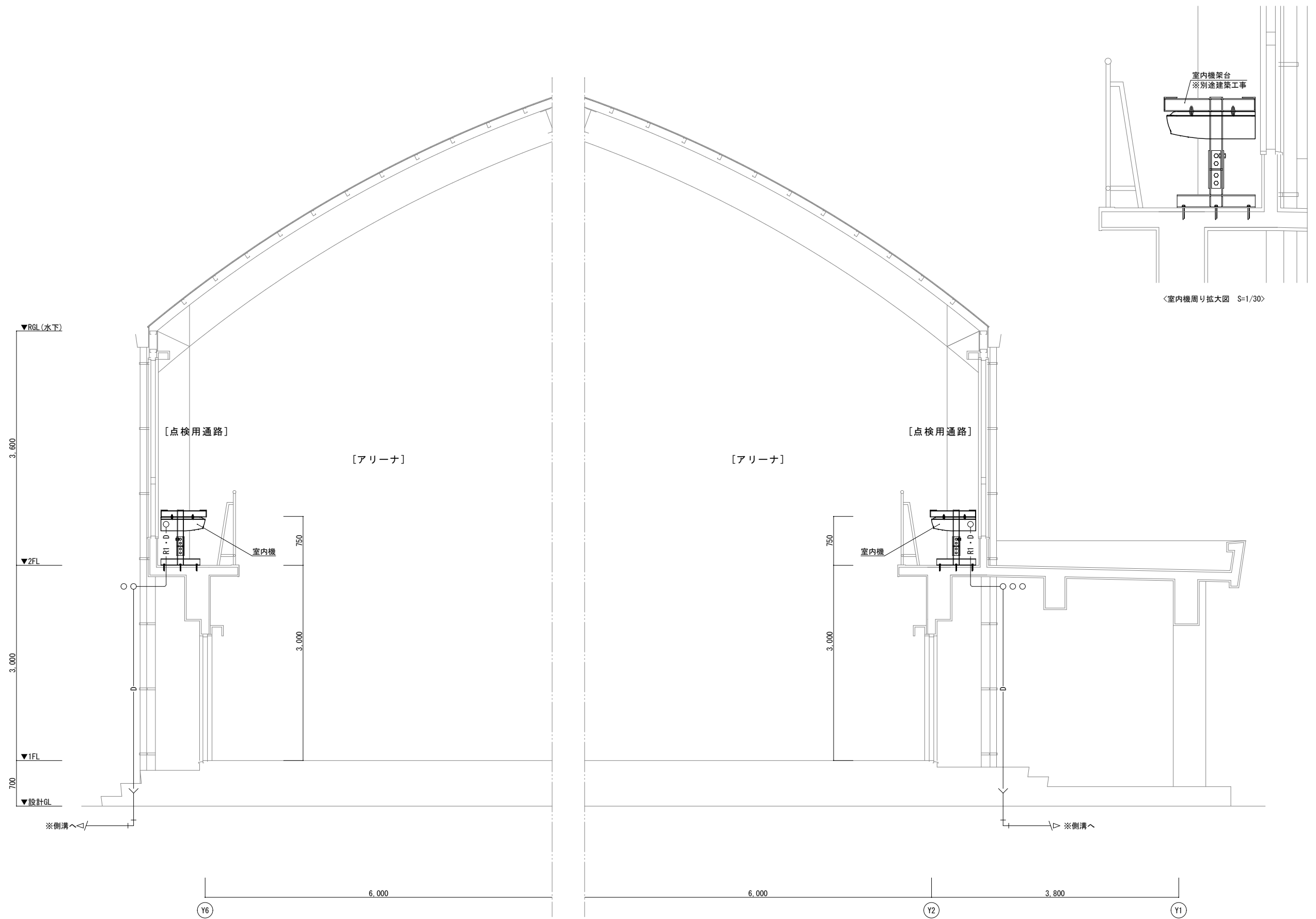




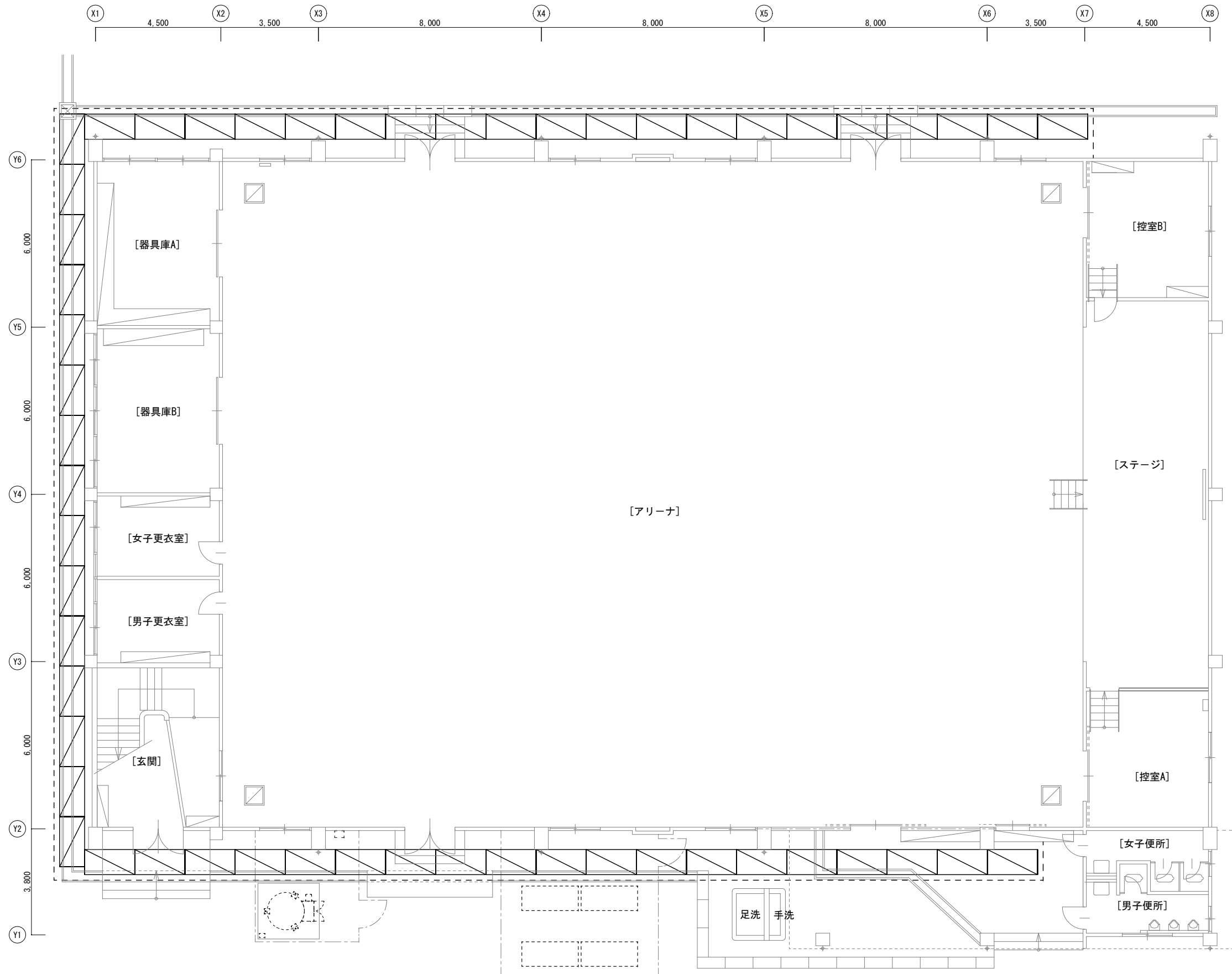
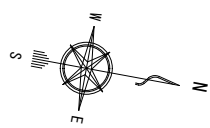
屋内運動場2階平面図（計装設備） S=1/150

大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL	設計年度	赤坂小学校 屋内運動場空調機設置（空調）工事	図 名	縮 尺	図 番
	令和7年			S=1/150	MA10/13





室内機周り断面詳細図 S=1/60 (X3-X4通り)



屋内運動場 1 階平面図（仮設計画） S=1/150

※外部足場の高さはすべてH=3,600とする。

電灯盤図

1	電灯分電盤 L-GHP						
盤名称・型式 電 気 方 式	電 源 部 分 岐 結 線	回路 番号	遮断器 定 格	電圧 (V)	負荷 種別	負荷容量 (VA)	負 荷 名 称
盤名称 L-GHP 屋外・SUS仕様		(A)	ELCB 2P2E 30AF/30AT	200	L	5,320	自立運転切替盤 20馬力 室外機
盤型式 露出形(T)		(B)	ELCB 2P2E 30AF/30AT	200	L	5,344	自立運転切替盤 20馬力 室内機・コンセント
幹線定格種別 1φ-2W 200V 60Hz							
幹線線種別 EM-CED22sq E5.5sq							
入線方式 (上・下)							
負荷容量 合計 10,664 VA							

配線配管リスト						
記号	区間	電線（用途）	電線管			
			隠ぺい	屋内	屋外	埋設
A	室外機（親機）～自立運転切替操作盤	EM-CEE1. 25 [□] -2C（自立運転開始/解除指令）	-	-	C19	-
		EM-CEE1. 25 [□] -2C（運転ｼﾝｸﾞﾙ）	-	-	C19	-
		EM-CEE1. 25 [□] -2C（警報ｼﾝｸﾞﾙ）	-	-	C19	-
B	室外機（親機）～自立運転切替盤	EM-CEE1. 25 [□] -2C（復電検知入力配線）	-	-	C19	-
		EM-CE14 [□] -2C（室外機用電源配線）	-	-	C51	-
		EM-CE14 [□] -2C（自立出力配線）				
		EM-CE5. 5 [□] -2C（自立負荷接続ﾘｰﾙ出力配線）				
C	自立運転切替盤～室外機（子機）	EM-CE14 [□] -2C（室外機用電源配線）	-	-	C39	-
		EM-IE5. 5 [□] （室外機用ﾌﾞｰｽ線）				
D	室外機～室外機	EM-CEE2 [□] -2C（室内外連絡線/集中管理ﾘﾓﾝ制御線）	-	-	C19	-
		EM-CEE1. 25 [□] -2C（同期信号）	-	-	C19	-
		EM-CEE1. 25 [□] -2C（ｲﾝﾊﾞｰｰ間通信）	-	-	C19	-
E	室外機～室内機、室内機～室内機	EM-CEE2 [□] -2C（室内外連絡線/集中管理ﾘﾓﾝ制御線）	共巻	-	共巻	-
		EM-IE2 [□] （ﾌﾞｰｽ線）	共巻	-	共巻	-
		EM-EEF1. 6mm-2C（室内機電源）	共巻	-	共巻	-
F	室内機～集中管理ﾘﾓﾝ	EM-CEE2 [□] -2C（室内外連絡線/集中管理ﾘﾓﾝ制御線）	PF22	E19	C19	-
G	室内機～個別ﾘﾓﾝ	EM-CEE1. 25 [□] -2C（個別ﾘﾓﾝ制御線）	PF22	E19	C19	-
H	自立運転切替盤～室内機（室外機経由）	EM-EEF1. 6mm-2C（室内機電源）	-	-	C25	-
I	L-GHP盤～室外機・室内機	EM-CE3. 5 [□] -2C（室外機電源）	-	-	C51	-
		EM-EEF1. 6mm-2C（室内機電源）				
		EM-IE5. 5 [□] （室外機用ﾌﾞｰｽ線）				
J	既設電灯盤～L-GHP	EM-CE22 [□] -2C（電灯盤電源） EM-IE5. 5 [□] （ﾌﾞｰｽ線）	-	-	C39	-
K	自立運転切替盤～ｺﾝｾﾝﾄ	EM-EEF2. 6mm-3C（非常用ｺﾝｾﾝﾄ出力）	-	E31	C31	-
L	L-GHP～自立運転切替盤	EM-CE5. 5 [□] -2C*2（電源入力）	-	-	C31	-
		EM-IE5. 5 [□] （ﾌﾞｰｽ線）				
M	既設電灯盤～学校用ﾘﾓﾝ収納盤	EM-EEF2. 0mm-3C（集中ﾘﾓﾝ用電源）	-	E25	C25	-
N	増設HUB盤～集中管理ﾘﾓﾝ	EM-UTP-Cat5e-4P（集中ﾘﾓﾝ用通信）	-	E19	C19	-
O	電灯盤L-2～増設HUB盤	EM-EEF2. 0mm-3C（集中ﾘﾓﾝ用電源）	-	-	-	-
P	既設光HUB盤～増設HUB盤	EM-UTP-Cat5e-4P（集中ﾘﾓﾝ用通信）	-	-	-	-

(凡例)

PB1 SS300*300*200 ※屋外SUS-WP

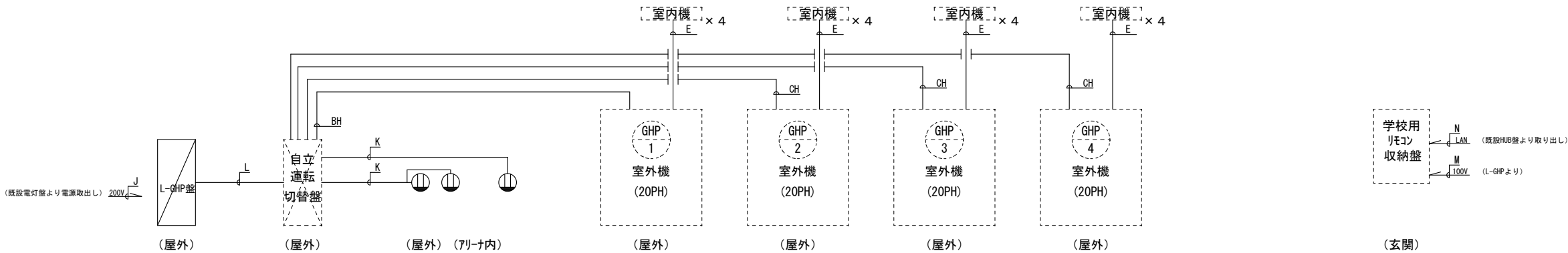
PB3 SS300*300*200

PB4 SS150*150*100

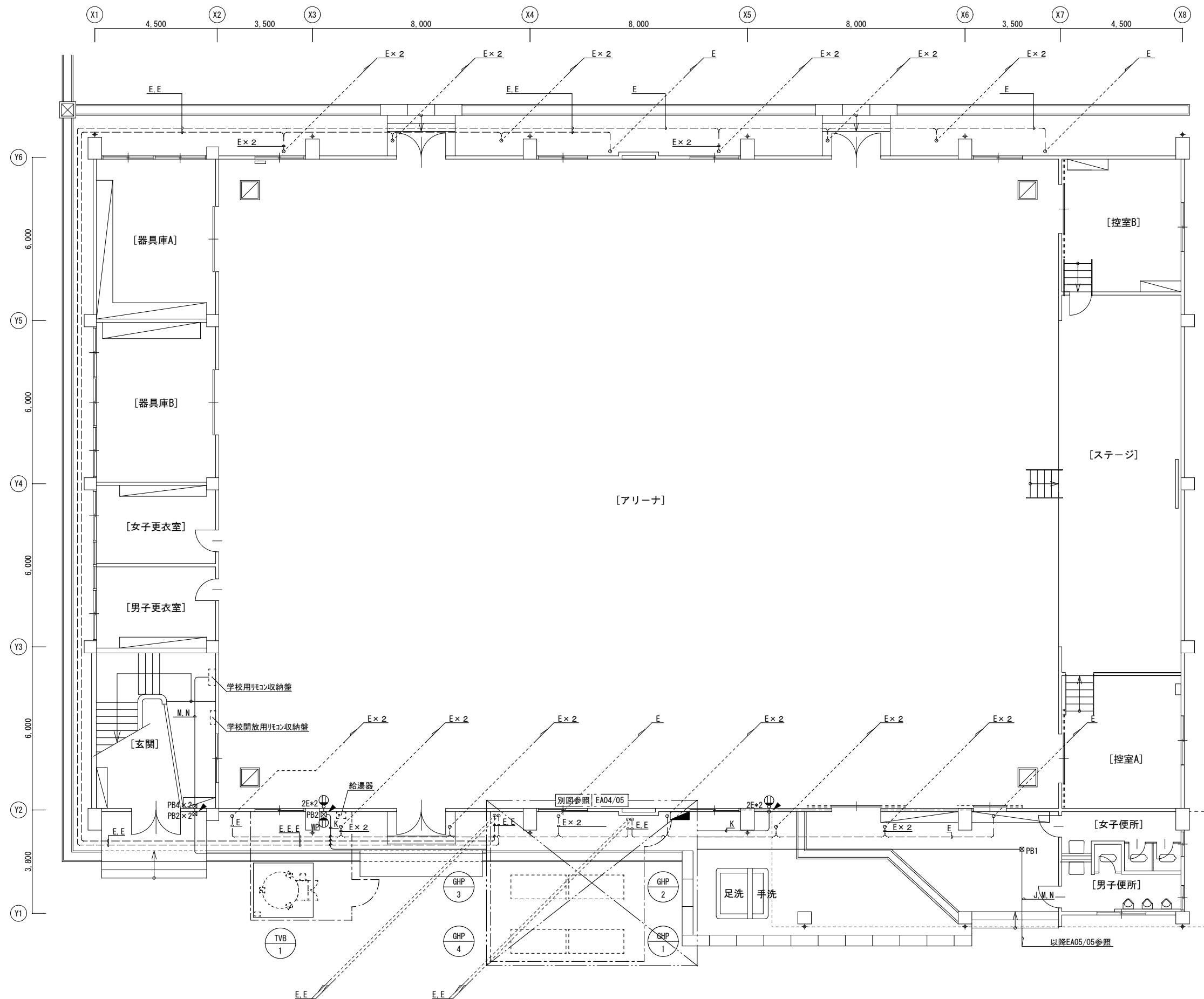
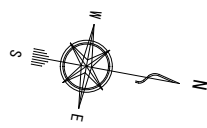
▲ ｺﾞｰﾙﾄﾞﾌﾞﾛｯｸ

△ ｺﾞｰﾙﾄﾞﾌﾞﾛｯｸ+貫通処理

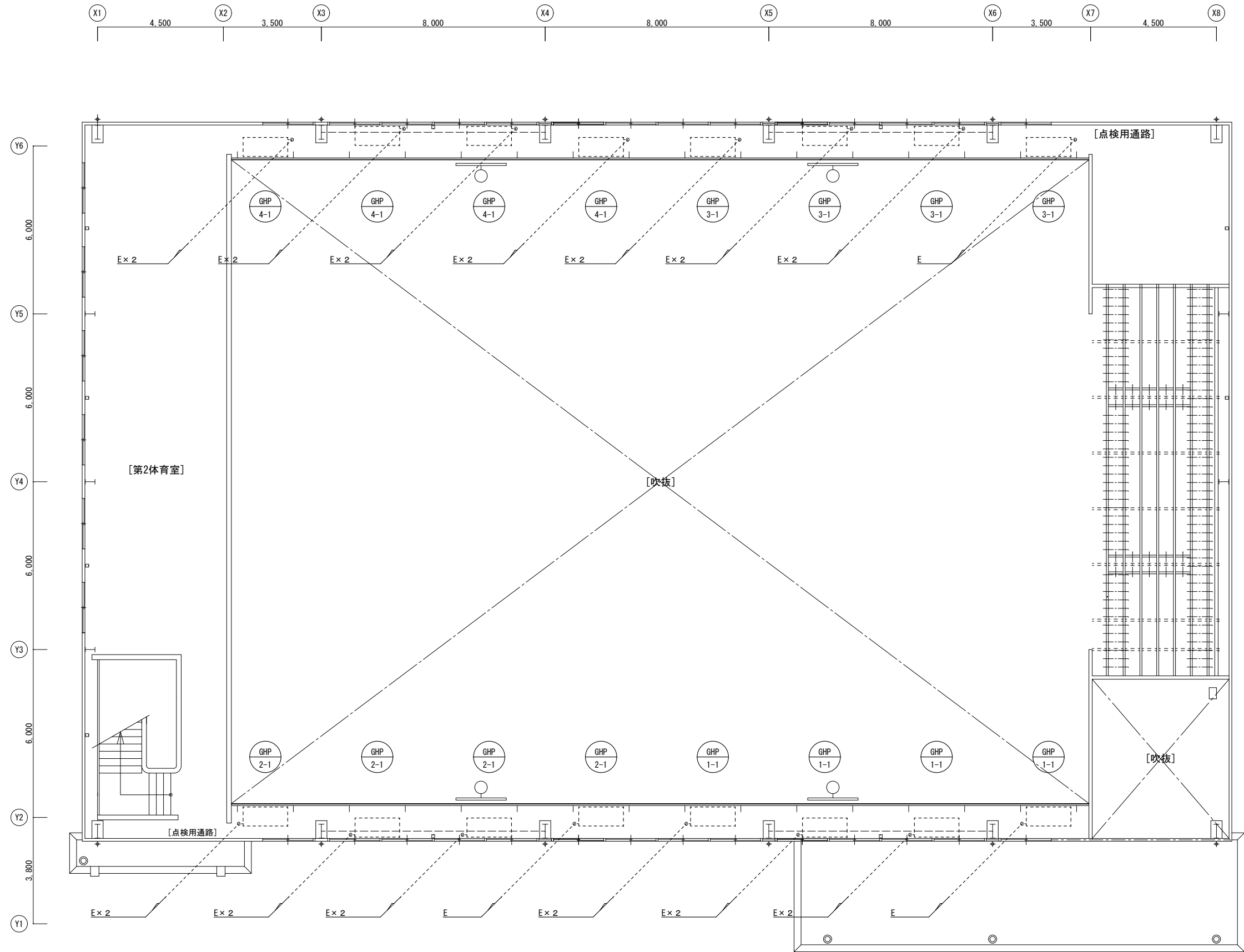
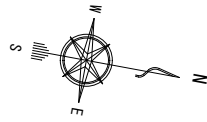
■ 空調工事分



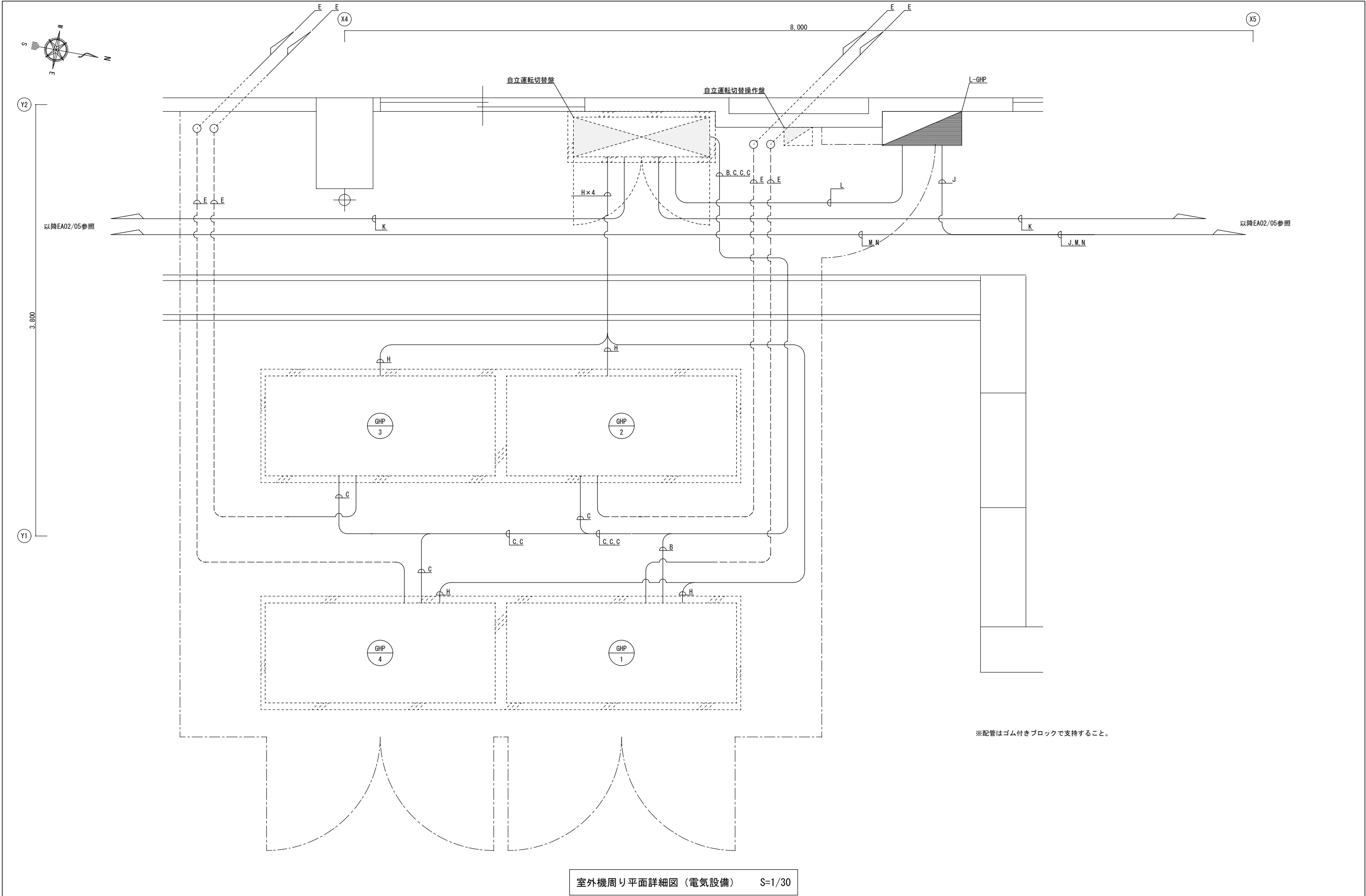
系統図（電気設備） S=FREE



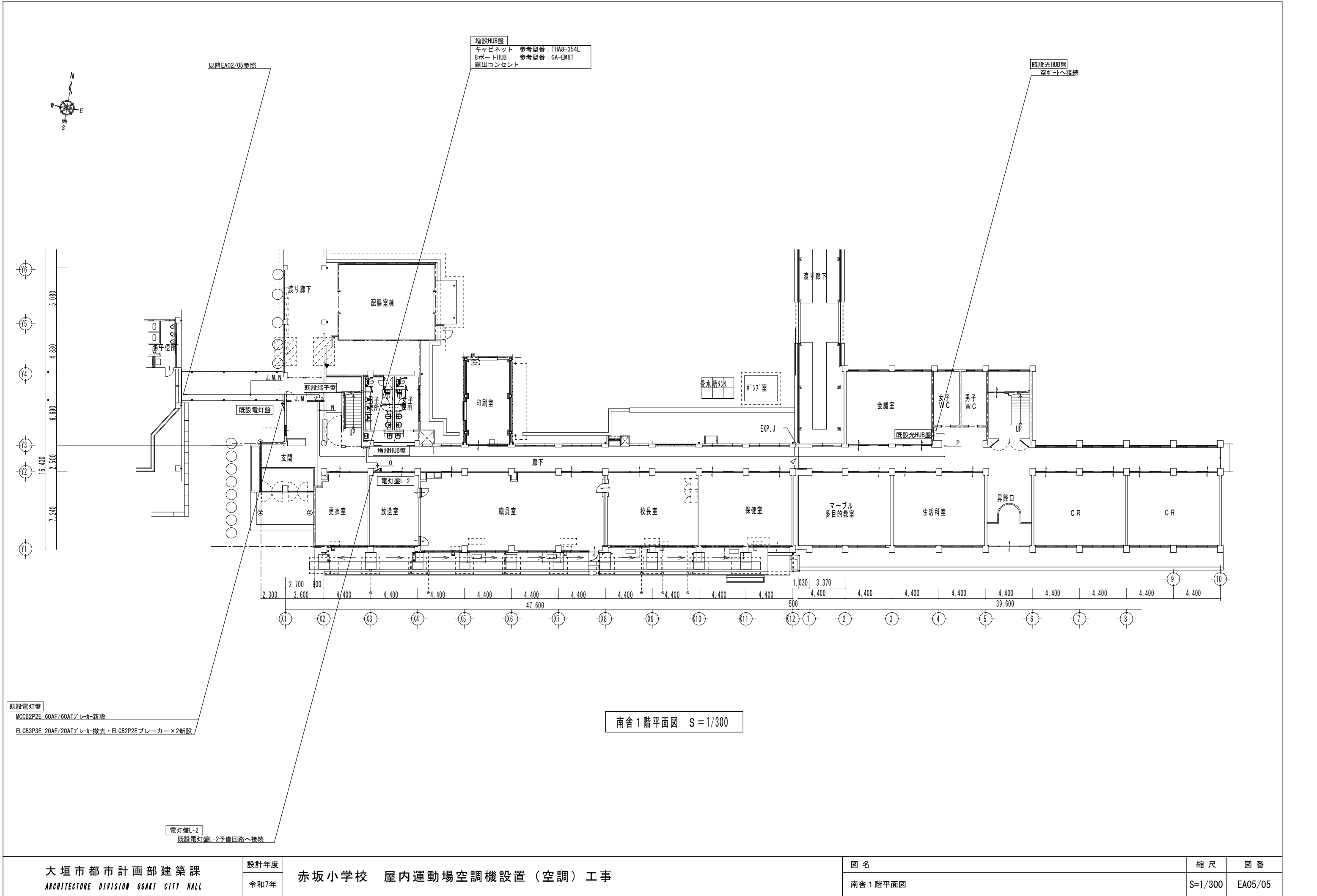
屋内運動場 1 階平面図（電気設備） S=1/150



屋内運動場2階平面図（電気設備） S=1/150



大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL	設計年度	赤坂小学校 屋内運動場空調機設置（空調）工事	図 名	縮 尺	図 番
	令和7年		室外機周り平面詳細図（電気設備）	S=1/30	EA04/05



大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL	設計年度	赤坂小学校 屋内運動場空調機設置（空調）工事	図 名		縮 尺	図 番
	令和7年		南舎1階平面図		S=1/300	EA05/05